

DENON[®]

DENON HOME SOUND BAR 550

取扱説明書



本機でできること	5
付属品	10
リモコンを使用する前に	11
リモコンの使いかた	12
各部の名前	13
サウンドバー	13
リモコン	17
設置する	19
サウンドバーを設置する	19

接続のしかた

テレビを接続する	21
eARC(Enhanced Audio Return Channel)またはARC(Audio Return Channel)機能対応のテレビを接続する	22
eARC および ARC 機能非対応/光デジタル端子付きのテレビを接続する	23
eARC および ARC 機能非対応/アナログ端子付きのテレビを接続する	24
再生機器を接続する	25
HDMI 機器を接続する	25
電源コードを接続する	26

再生のしかた

テレビや映画、音楽を楽しむ	27
音量を調節する	28
低音の音量を調節する	28
一時的に音を消す(ミュートイング)	28
Bluetooth 機器の音楽を聴く	29
はじめて Bluetooth 機器とペアリングする	29
2 台目以降の Bluetooth 機器とペアリングする	30
ペアリングされた Bluetooth 機器の音楽を聴く	30
HEOS アプリをダウンロードする	31
HEOS 機能搭載機器をセットアップする	32
HEOS 機能搭載機器を追加する	33
HEOS アカウント	34
ストリーミング音楽サービスを再生する	35
同じ音楽を複数の部屋で聴く	38



インターネットラジオを聴く	42
モバイル機器に保存されている音楽を再生する	43
パソコンや NAS に保存されているファイルを再生する	44
USB メモリーに保存されているファイルを再生する	45
AirPlay 機能	46
iPhone、iPod touch、iPad の曲を本機で再生する	47
iTunes の曲を本機で再生する	47
iPhone、iPod touch、iPad の曲を複数の機器で同期して再生する (AirPlay 2)	48
Spotify Connect 機能	49

設定のしかた

設定のしかた	50
せりふやボーカルの聴こえやすさを調節する (ダイアログエンハンサー)	50
ナイトモードを設定する	50
サウンドモードを設定する	51
クイックセレクト機能	56
テレビのリモコンを使用して本機を操作する	57
HEOS 機能搭載スピーカーをサラウンドスピーカーとして無線接続する	58
Amazon Alexa 機能を使って本機を音声で操作する	59
リモコンの TV ボタンで切り替える入力ソースを設定する	60

困ったときは

故障かな?と思ったら	61
電源が入らない / 電源が切れる	62
リモコンで操作ができない	62
リモコンコマンドを学習できない	63
音がまったく出ない	63
音楽が途切れる、または遅れる	64
HDMI コントロール機能がはたらかない	64
テレビのスピーカーから音声聞こえる	64
テレビを AUX 入力すると音声遅れる	65
Bluetooth 再生ができない	65
本機をネットワークに接続できない	66
iOS 機器を使用してネットワークに接続する	66
WPS ネットワークに接続する	67
電源が入るまでに時間が掛かる	67
Alexa で本機を操作できない	68
Alexa に呼びかけても反応しない	68
お買い上げ時の設定に戻す	69
お買い上げ時のファームウェアに復元する	70
保証と修理について	71



付録

HDMI について	73
電源管理	74
電源モード	74
ステータス表示 LED について	76
対応ファイルの種類とコーデック	83
対応する音声フォーマット(Optical)	83
登録商標について	84
主な仕様	86
サウンドバー	86
使用上のご注意	89
ライセンス	90



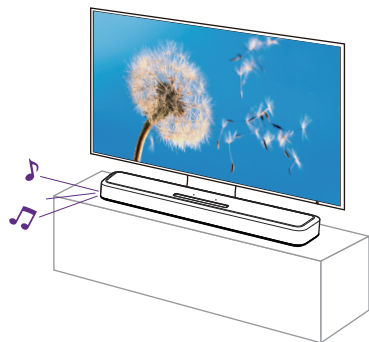
お買い上げいただきありがとうございます。
本機をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

本機でできること

本機はお手持ちのテレビに接続して高音質なサウンドをお楽しみいただける、イマーシブサラウンドに対応したサウンドバーです。Dolby Atmos や DTS:X の再生に加え、従来の音声信号もバーチャル 3D 音声でお楽しみいただけます。4K 対応 HDMI 入出力端子を備えており、ブルーレイディスクプレーヤーやゲーム機などの 4K 映像信号をテレビにパススルーできます。



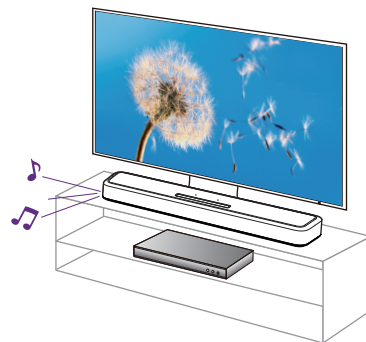
■ テレビの音声を再生する



[関連情報]

- 「テレビを接続する」(P.21 ページ)
- 「テレビや映画、音楽を楽しむ」(P.27 ページ)

■ ブルーレイディスクプレーヤーなどの再生機器を接続して再生する



[関連情報]

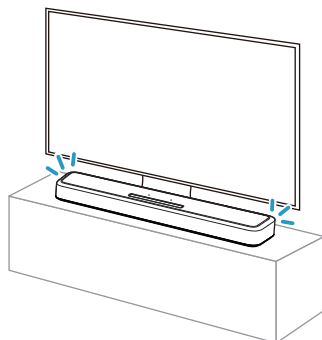
- 「テレビを接続する」(P.21 ページ)
- 「HDMI 機器を接続する」(P.25 ページ)
- 「テレビや映画、音楽を楽しむ」(P.27 ページ)



■ Alexa に話しかけて操作する

ご注意

- 本機に搭載した Alexa 機能は、ファームウェアアップデートで有効になります。

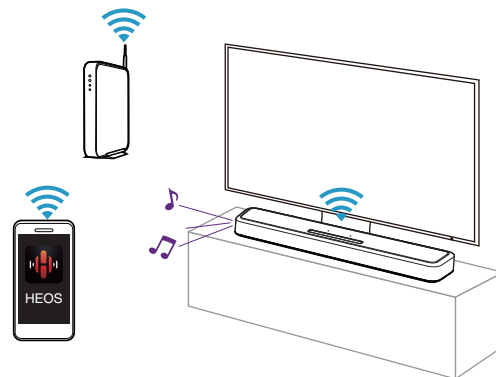


- Alexa、音量を上げて
- Alexa、今日の天気は？

[関連情報]

- 「Amazon Alexa 機能を使って本機を音声で操作する」
([P.59](#) ページ)

■ スマートフォン/タブレット用アプリ(HEOS App)を使って快適に操作する

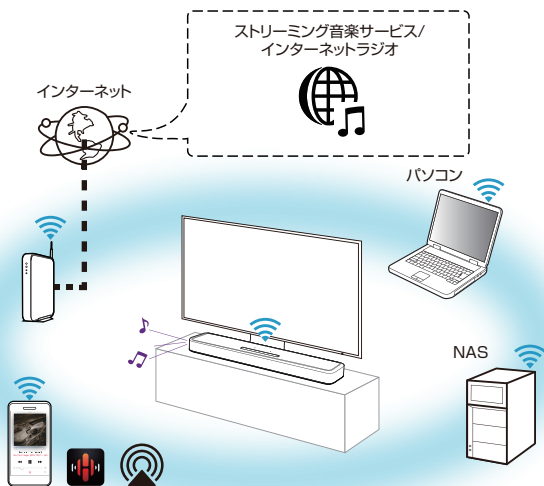


[関連情報]

- 「HEOS アプリをダウンロードする」([P.31](#) ページ)



■ Wi-Fi でストリーミングオーディオを再生する

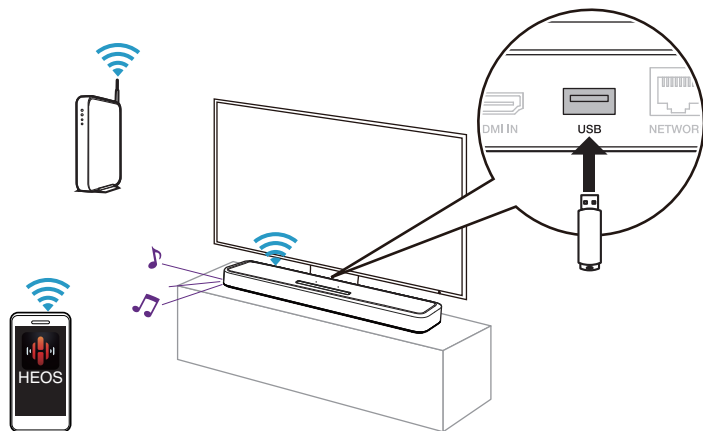


[関連情報]

- 「ストリーミング音楽サービスを再生する」(P.35 ページ)
- 「インターネットラジオを聴く」(P.42 ページ)
- 「モバイル機器に保存されている音楽を再生する」(P.43 ページ)
- 「パソコンや NAS に保存されているファイルを再生する」(P.44 ページ)
- 「AirPlay 機能」(P.46 ページ)
- 「Spotify Connect 機能」(P.49 ページ)



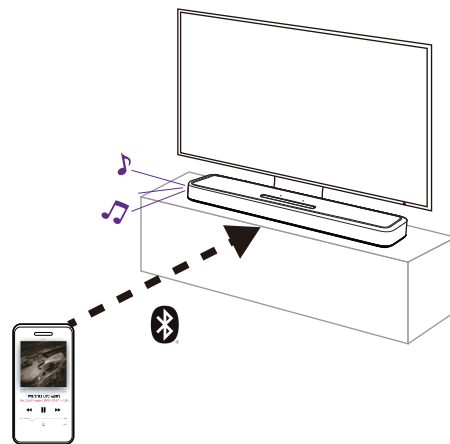
■ USB メモリーに保存されているファイルを再生する



[関連情報]

- 「USB メモリーに保存されているファイルを再生する」(P.45 ページ)

■ Bluetooth 機器の音楽を再生する





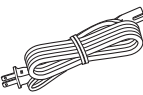

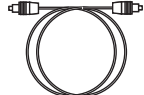
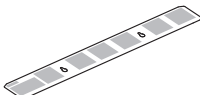

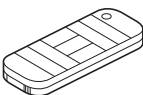
[関連情報]

- 「Bluetooth 機器の音楽を聴く」(P.29 ページ)



付属品

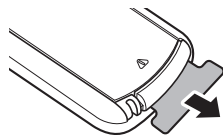
ご使用になる前にご確認ください。

 <p>かんたんスタートガイド (保証書を含む)</p>	 <p>安全にお使いいただくために</p>	 <p>電源コード 【本機専用】</p>	 <p>HDMIケーブル(4K)</p>	 <p>光デジタルケーブル</p>
 <p>壁掛け用プレート</p>	 <p>壁掛け用スペーサー (2個)</p>	 <p>リモコン (RC-1241 / 電池内蔵)</p>		



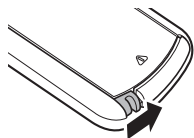
リモコンを使用する前に

リモコンにはあらかじめリチウム電池が内蔵されています。
絶縁シートを引き抜いてご使用ください。

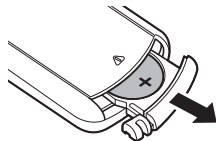


■ 電池交換のしかた

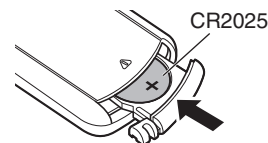
1. リモコン裏面の電池ケースのツメ部分を軽く右に押す。



2. ツメ部分を軽く右に押したまま、電池ケースを引き抜く。



- 古い電池を取り外し、新しいコイン型リチウム電池（CR2025）を+の刻印を上に向け、電池ケースに入れる。
- 電池ケースを元どおりにする。



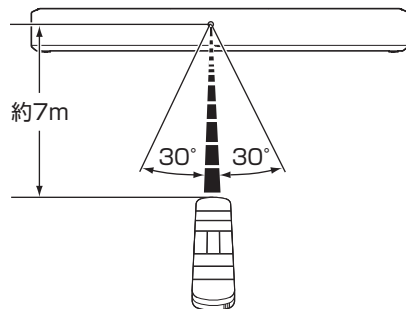
ご注意

- 万一、リチウム電池の液漏れがおこったときは、ただちに電池を処分してください。この際、液が皮膚や衣服に付着すると火傷する恐れがありますので、取り扱いには十分ご注意ください。誤って付着してしまった場合は、ただちに水道水で洗浄し医師の診断を受けてください。
- リモコンを長期間使用しないときは、電池を取り出してください。



リモコンの使いかた

リモコンはリモコン受光部に向けて使用してください。

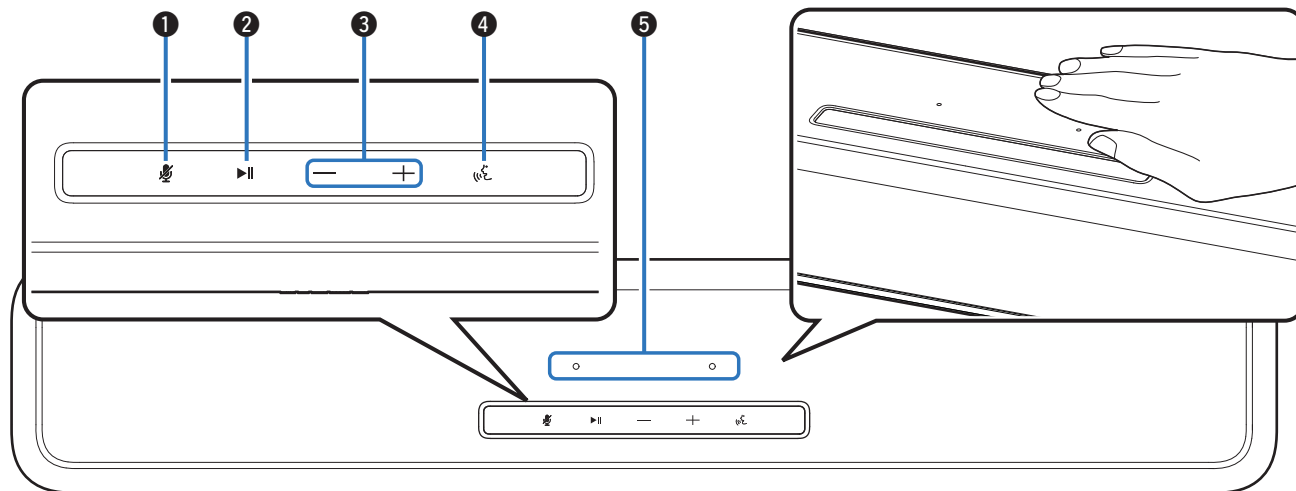


各部の名前

サウンドバー

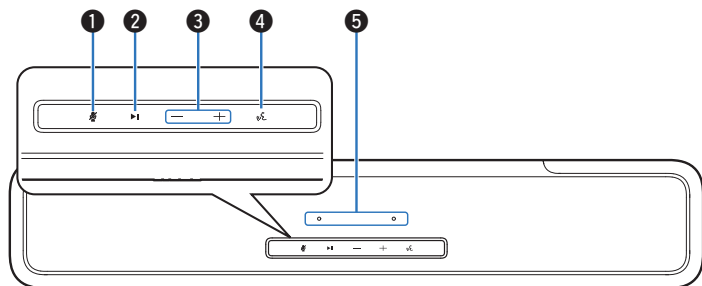
■ トップパネル

サウンドバーのトップパネルに手をかざすと、タッチパネルに操作キーを表示します。表示しているキーにタッチして操作してください。手を離すとキー表示は消灯します。



詳しくは、次のページをご覧ください。





① マイクオフキー(🔇)

マイク機能を無効にします。マイク機能が無効の状態では、Alexa に呼びかけても反応しません。プライバシーを守りたい場合などにお使いください。(📖59 ページ)

② プレイ/ポーズキー(▶/⏸)

- 再生中にタッチすると、一時停止します。また、一時停止中および停止中にタッチすると、最後に再生した曲の再生を再開します。
- 再生中に 2 回続けてタッチすると、次の曲を再生します。
- 再生中に 3 回続けてタッチすると、現在の曲の先頭から再生するか、前の曲を再生します。
- 5 秒以上長押しすると、ディープスタンバイモードになります。(📖75 ページ)

③ 音量キー(+, -)

音量を調節します。(📖28 ページ)

④ アクションキー(🗨️)

Alexa を呼び出しします。“Alexa”と呼びかけることなくボイスコントロールできます。(📖59 ページ)

⑤ マイク

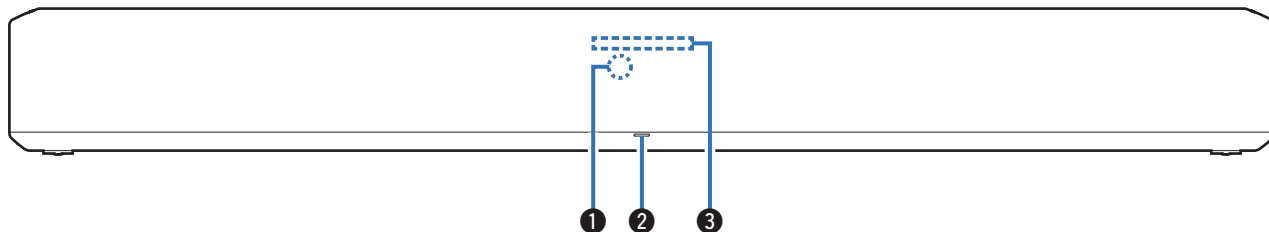
Alexa に話しかけるためのマイクです。(📖59 ページ)



- 本機のトップパネルに物を置かないでください。誤動作の原因になります。
- 操作キーの照明は人体の微弱な静電気を利用して動作しています。その特性上、周囲や接続ケーブルからのノイズにより操作キーが点灯または点滅することがありますが、故障ではありません。



■ フロントパネル



① リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。(☞ 12 ページ)

② ステータス表示 LED

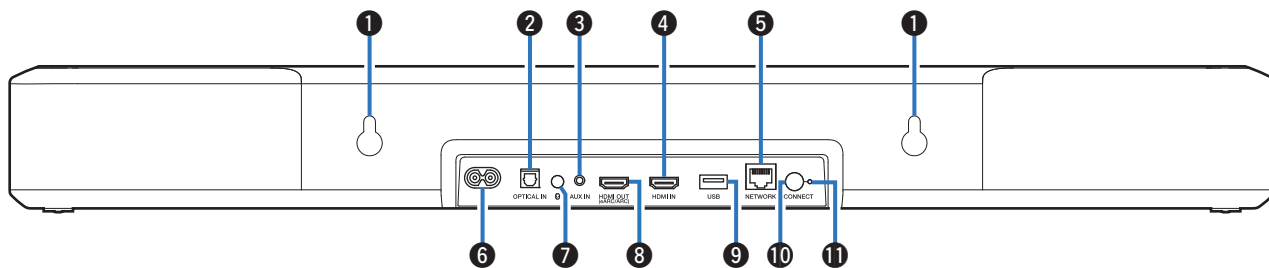
詳しくは、「ステータス表示 LED について」(☞ 76 ページ)をご覧ください。

③ ライトバー

Alexa が応答している間、LED が点灯します。(☞ 59 ページ)



■ リアパネル



① 壁掛け用穴

サウンドバーを壁に取り付ける際に使用します。(☞20 ページ)

② 光デジタル入力端子(OPTICAL IN)

付属の光デジタルケーブルを使用して、光デジタル端子付きのテレビを接続します。(☞23 ページ)

③ アナログ音声入力端子(AUX IN)

市販の3.5mmステレオオーディオケーブルを使用して、アナログ音声端子付きのテレビを接続します。(☞24 ページ)

④ HDMI 入力端子(HDMI IN)

市販のHDMIケーブルを使用して、HDMI端子付きの機器を接続します。(☞25 ページ)

⑤ ネットワーク端子(NETWORK)

有線LANネットワークに接続する際に、LANケーブルを接続します。(☞33 ページ)

⑥ AC インレット

付属の電源コードを接続します。(☞26 ページ)

⑦ Bluetooth ボタン(※)

- 入力ソースを“Bluetooth”に切り替えます。(☞29 ページ)
- Bluetooth 機器とペアリングする際に使用します。(☞29 ページ)

⑧ HDMI 出力端子(HDMI OUT(eARC/ARC))

付属のHDMIケーブルを使用して、eARCまたはARC機能対応のテレビを接続します。(☞21 ページ)

⑨ USB 端子

USBストレージ(USBメモリーなど)を接続します。(☞45 ページ)

⑩ 無線LAN接続ボタン(CONNECT)

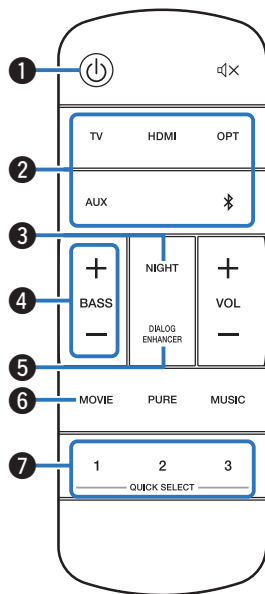
無線LANのセットアップ時に使用します。

⑪ 接続ステータス表示LED

本機の接続状態を表示します。(☞76 ページ)



リモコン

**① 電源ボタン(⏻)**

- 本機の電源がオン/オフ(クイックスタートモード)します。(P.27 ページ)
- 5 秒以上長押しすると、ディープスタンバイモードになります。(P.75 ページ)

② 入力ソース選択ボタン(TV, HDMI, OPT, AUX, ✽)

入力ソースを選択します。(P.27 ページ)

③ ナイトモードボタン(NIGHT)

夜間、小音量で聞く際などにダイナミックレンジ(静かな音と大きな音のレベル差)を圧縮して聞きやすくする、ナイトモードに切り替えます。(P.50 ページ)

④ 低音調節ボタン(BASS +, -)

低音の音量を調節します。(P.28 ページ)

⑤ ダイアログエンハンサーボタン(DIALOG ENHANCER)

映画のせりふや音楽のボーカルの音量を調節し、聴きやすくします。(P.50 ページ)

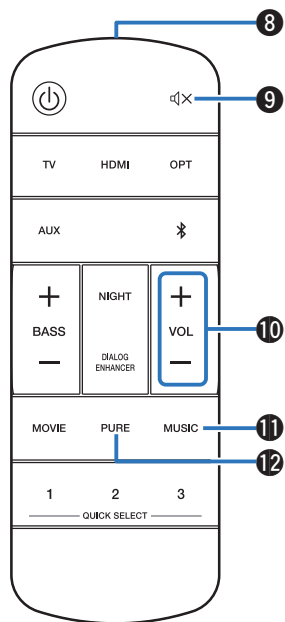
⑥ ムービーモードボタン(MOVIE)

サウンドモードを映画やテレビ番組の再生に適したモードに切り替えます。(P.51 ページ)

⑦ クイックセレクトボタン(QUICK SELECT 1~3)

入力ソース、音量、サウンドモード、ナイトモードおよびダイアログエンハンサーの複数の設定をそれぞれのボタンに登録し、ワンタッチで呼び出せます。(P.56 ページ)



**⑧ リモコン信号送信窓**

リモコンの信号を送信します。(P.12 ページ)

⑨ ミュートボタン(🔇)

消音します。もう一度押すと、消音を解除します。(P.28 ページ)

⑩ 音量ボタン(VOL +, -)

音量を調節します。(P.28 ページ)

⑪ ミュージックモードボタン(MUSIC)

サウンドモードを音楽の再生に適したモードに切り替えます。(P.51 ページ)

⑫ ピュアモードボタン(PURE)

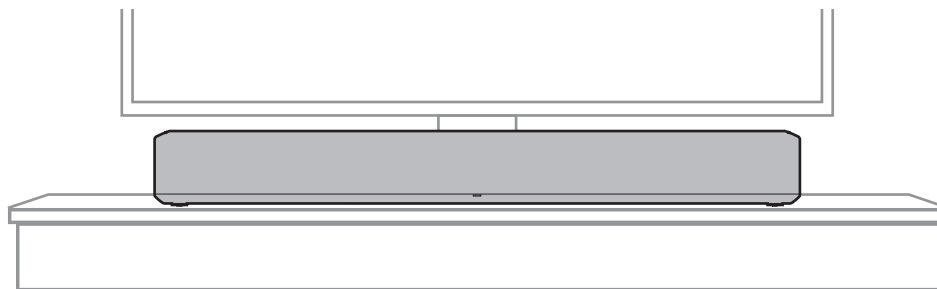
原音に忠実な高音質サウンドをお楽しみいただける、ピュアモードに切り替えます。(P.51 ページ)



設置する

サウンドバーを設置する

サウンドバーをテレビの前など平らな場所に設置します。



- サウンドバーをテレビの前に設置する場合、サウンドバーがテレビのリモコン受光部などを遮らないようにご注意ください。



■ サウンドバーを壁に掛けてご使用になる場合

サウンドバーは、壁掛け用穴を使用して壁掛けができます。壁に掛けてご使用になる場合は、平らで垂直な場所に設置してください。

壁への取り付けは、安全性確保のために専門施工業者へ依頼してください。

ご注意

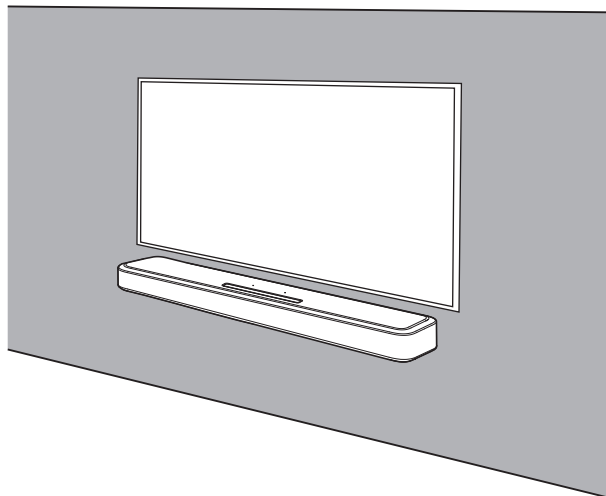
- 安全にお使いいただくため、サウンドバーの上に物を乗せたり、サウンドバーに物をぶら下げたりしないでください。
- 接続ケーブルを足や手に引っ掛けてサウンドバーを落下させることがないように、ケーブルを必ず壁などに固定してください。取り付け後は必ず安全性を確認してください。
- また、定期的に落下の可能性がないか安全点検をおこなってください。
- 取り付け場所や取り付け方法の不備による損害・事故において、当社は一切その責任を負いません。



- 壁に掛けてご使用になる際は、付属の壁掛け用テンプレートを使用してください。

【壁掛け用テンプレートの使いかた】

- ① サウンドバーを取り付ける位置にテンプレートを貼り付ける。
- ② テンプレートに従って壁掛け用ねじを取り付ける。
壁掛け用ねじは、壁の材質や強度に合ったものを専門施工業者にご相談ください。
- ③ 壁からテンプレートを取り外す。
- ④ 接続コードや電源コードを接続する。
接続コードや電源コードを束ねるため、サウンドバーのリアパネルに付属の壁掛け用スペーサーを取り付けてください。
- ⑤ サウンドバーを壁に取り付ける。



テレビを接続する

接続方法は、テレビに装備されている端子や機能により異なります。

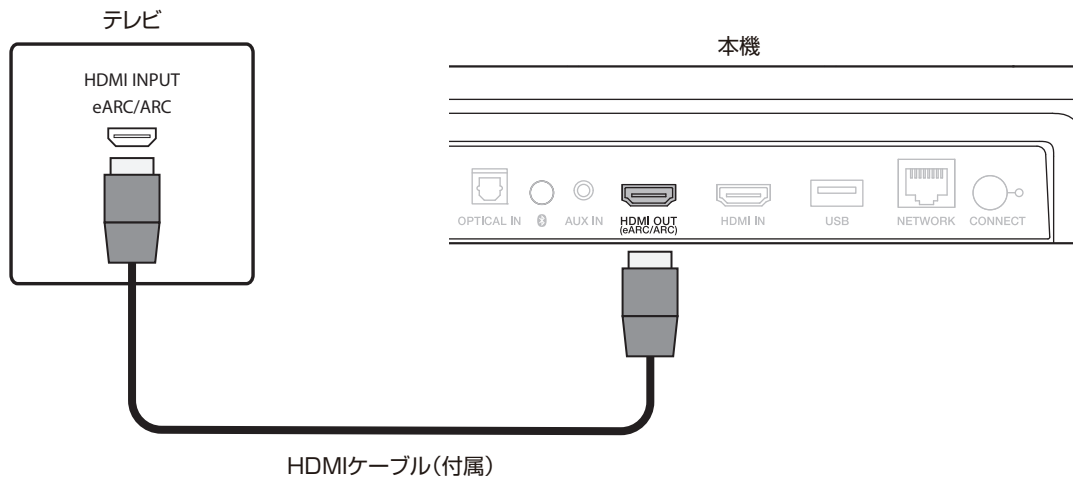


- HDMI ケーブルを使用して本機とテレビを接続する際は、テレビの HDMI コントロール機能を有効にしてください。(詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。)
- 本機をご使用になる際は、テレビのスピーカー設定をオフにするか音量を最小にしてください。



eARC(Enhanced Audio Return Channel)またはARC(Audio Return Channel)機能対応のテレビを接続する

付属の HDMI ケーブルを使用して、eARC または ARC 機能対応のテレビを本機に接続します。

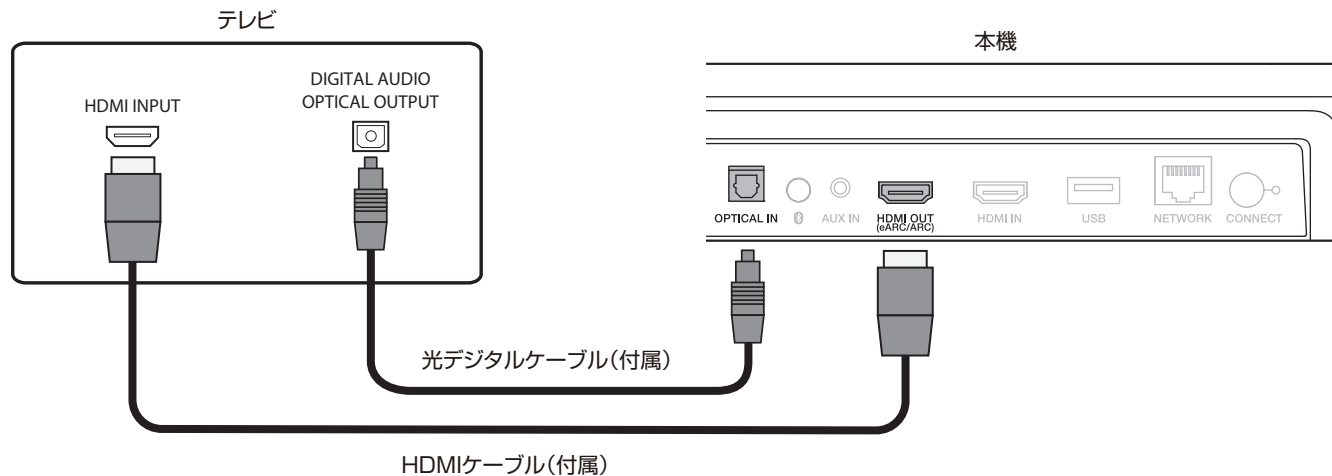


- テレビも eARC または ARC 機能に対応している必要があります。



eARC および ARC 機能非対応/光デジタル端子付きのテレビを接続する

付属の HDMI ケーブルと光デジタルケーブルを使用して、本機とテレビを接続します。

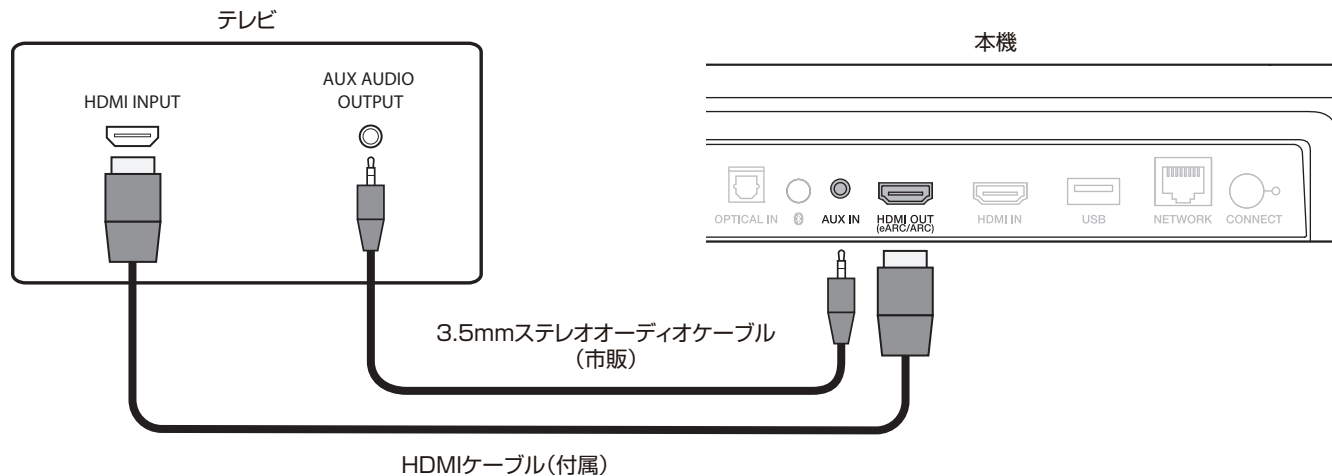


- 光デジタルケーブルを差し込む際は、本機の OPTICAL IN 端子とケーブルのプラグの向きを合わせてください。



eARC および ARC 機能非対応/アナログ端子付きのテレビを接続する

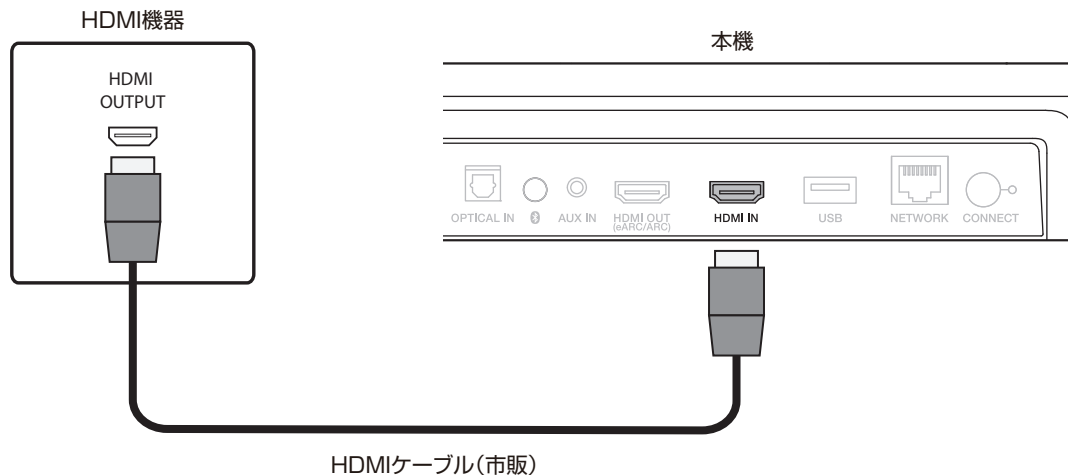
付属の HDMI ケーブルと市販の 3.5mm ステレオオーディオケーブルを使用して、本機とテレビを接続します。



再生機器を接続する

HDMI 機器を接続する

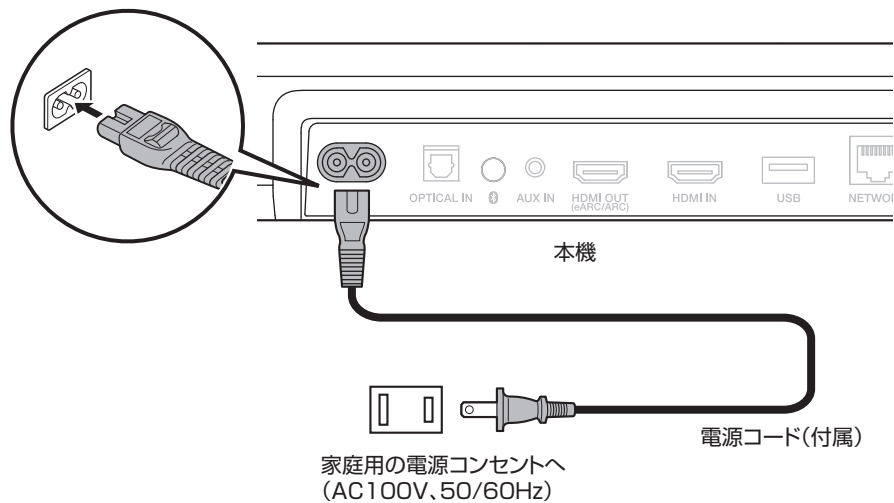
市販の HDMI ケーブルを使用して、本機に HDMI 機器(ブルーレイディスクプレーヤーやゲーム機など)を接続します。



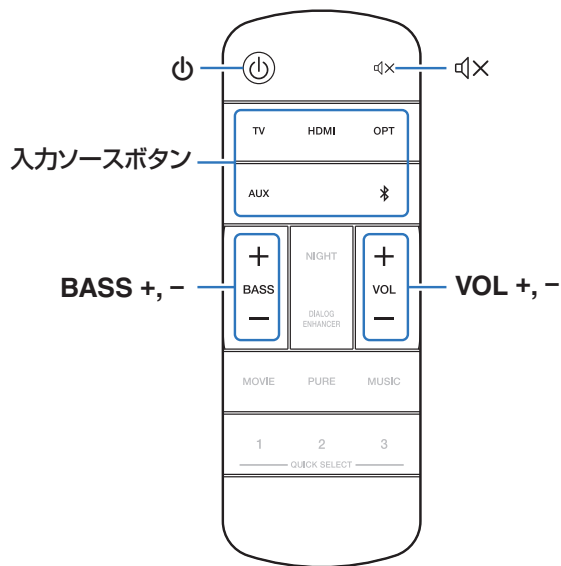
- 本機を 4K 機能対応の機器と接続する場合は、HDMI ロゴのある“イーサネット対応ハイスピード HDMI ケーブル”を使用してください。



電源コードを接続する



テレビや映画、音楽を楽しむ



1 テレビや接続した機器の電源を入れる。

2 電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。

3 入力ソースボタンを押す。

ボタンを押すたびにステータス表示 LED が青色で点滅し、入力ソースが切り替わります。

TV:	入力ソースを TV(お買い上げ時の設定:HDMI OUT(eARC/ARC))に切り替えます。
HDMI:	入力ソースを HDMI IN に切り替えます。
OPT:	入力ソースを OPTICAL IN に切り替えます。
AUX:	入力ソースを AUX IN に切り替えます。
Bluetooth	入力ソースを Bluetooth に切り替えます。

4 本機に接続した機器を再生する。

詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。



- HDMI コントロール機能対応のテレビと本機を HDMI 接続し、テレビの HDMI コントロール機能の設定を有効にすると、機器間で相互にコントロールできます。(p.73 ページ)




音量を調節する

- 1 **VOL +**または**VOL -**を押して、音量を調節する。
ボタンを押すたびにステータス表示 LED が青色で点滅し、音量が増減します。

低音の音量を調節する

- 1 **BASS +**または**BASS -**を押して、低音の音量を調節する。
ボタンを押すたびにステータス表示 LED が青色で点滅し、低音の音量が増減します。

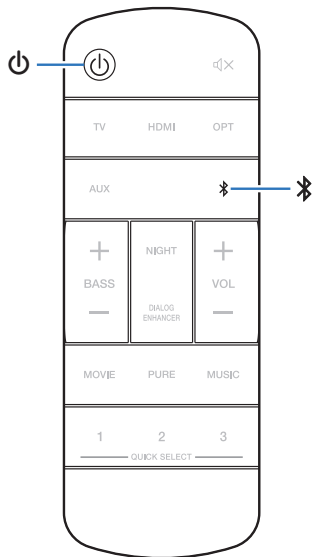
一時的に音を消す(ミュートイング)

- 1 **⏸**を押す。
ステータス表示 LED が青色でゆっくり点滅します。
-  • ミュートイングを解除するときは、音量を調節するか、もう一度 **⏸** を押してください。



Bluetooth 機器の音楽を聴く

スマートフォンやデジタル音楽プレーヤーなどの Bluetooth 機器と本機をペアリングして接続すると、Bluetooth 機器の音楽ファイルをワイヤレスでお楽しみいただけます。



はじめて Bluetooth 機器とペアリングする

Bluetooth 機器と本機をペアリングします。
一度ペアリングすれば、再度ペアリングする必要はありません。

- 1 ⏻ を押して、本機の電源を入れる。
- 2 📶 を押して、入力ソースを“Bluetooth”に切り替える。
はじめてご使用になる場合は、自動的にペアリングモードになります。
ペアリングモード中は、ステータス表示 LED が緑色で 2 回ずつ点滅をくり返します。
- 3 Bluetooth 機器の Bluetooth 設定を有効にする。
- 4 Bluetooth 機器の画面に表示された機器の一覧の中から、“Denon Home Sound Bar 550” (初期設定) を選ぶ。
ステータス表示 LED が青色で点滅し、本機と Bluetooth 機器がペアリングされます。



2 台目以降の Bluetooth 機器とペアリングする

- 1 電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。
- 2 電源ボタンを押して、入力ソースを“Bluetooth”に切り替える。
- 3 Bluetooth 機器の Bluetooth 設定を有効にする。
- 4 電源ボタンを 3 秒以上長押しする。
本機がペアリングモードになり、ステータス表示 LED が緑色で 2 回ずつ点滅をくり返します。
- 5 Bluetooth 機器の画面に表示された機器の一覧の中から、“Denon Home Sound Bar 550” (初期設定) を選ぶ。
ステータス表示 LED が青色で点滅し、本機と Bluetooth 機器がペアリングされます。

ペアリングされた Bluetooth 機器の音楽を聴く

- 1 電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。
- 2 電源ボタンを押して、入力ソースを“Bluetooth”に切り替える。
- 3 Bluetooth 機器の Bluetooth 設定を有効にする。
ステータス表示 LED が青色で点滅し、前回接続していた Bluetooth 機器に接続します。接続が途切れた場合は、再度接続してください。
- 4 Bluetooth 機器のアプリを使用して音楽を再生する。



HEOS アプリをダウンロードする

HEOS アプリから多くのオンライン音楽ストリーミングサービスを使用できます。無料または有料配信で、より多くの音楽を提供するオンラインミュージックサービスをご使用いただけます。

App ストア、Google Play ストアまたは Amazon アプリストアで“HEOS”を検索して、iOS 用または Android 用の HEOS アプリをダウンロードしてください。



HEOS 機能搭載機器をセットアップする

本機を設置し、HEOS アプリをダウンロードしたら、ホームネットワークに接続するための設定をおこないます。



- 本機を無線 LAN ネットワークに接続する場合は、LAN ケーブルを接続しないでください。本機を有線 LAN ネットワークに接続する場合は、LAN ケーブル(市販)を使用して、ルーターやハブに接続してください。

- 1 モバイル端末が無線 LAN ネットワーク(本機と同じネットワーク)に接続されていることを確認する。
iOS または Android 機器の“設定” - “Wi-Fi”で確認できます。



- モバイル端末の Bluetooth 設定をオンにしてください。
- 無線 LAN ネットワークがパスワードで保護されている場合は、パスワードを確認してください。

- 2 モバイル端末で HEOS アプリを起動する。



- 3 HEOS アプリが起動したら、画面上部の“今すぐセットアップ”をタップする。
- 4 画面の指示に従って、本機を無線 LAN ネットワークに追加する。



HEOS 機能搭載機器を追加する

HEOS システムは、複数の HEOS 機能搭載機器間の音楽再生を自動的に同期できます。HEOS システムには、最大 32 台の HEOS 機能搭載機器を追加できます。また、最大 16 台の HEOS 機能搭載機器を 1 つのグループにすることで、1 台の HEOS 機能搭載機器のように機能させられます。

■ 有線 LAN で HEOS 機能搭載機器を追加する

LAN ケーブルを使用して、HEOS 機能搭載機器をホームネットワークに接続すると、HEOS アプリのルーム画面に、接続した HEOS 機能搭載機器が表示されます。

また、HEOS 機能搭載機器に任意の名前を割り当てると、どの部屋に設置した HEOS 機能搭載機器なのか分かりやすくなります。




- 接続には STP または ScTP LAN ケーブルのみをお使いください。
(CAT-5 以上推奨)
- HEOS 機能搭載機器の NETWORK 端子とパソコンの LAN ポート/イーサネット端子を直接 LAN ケーブルで接続しないでください。
- 電気通信端末機器認定品の市販ルーターなどに LAN 接続してください。

■ 無線 LAN で HEOS 機能搭載機器を追加する

HEOS アプリの設定メニューから“デバイスの追加”を選び、画面の指示に従って操作してください。



HEOS アカウント

HEOS アカウントは、HEOS アプリの“ミュージック”タブ - “設定”アイコン  をタップして登録してください。

■ HEOS アカウントとは

HEOS アカウントは、1 つのユーザー名とパスワードですべての HEOS 音楽サービスを管理するマスターアカウントです。


■ HEOS アカウントが必要な理由

HEOS アカウントでログインすれば、例えば友人宅の HEOS システムで音楽を聴くときでも、アカウント登録しているストリーミング音楽サービスや再生履歴、カスタムプレイリストにアクセスできます。

■ HEOS アカウントに登録する

HEOS アプリの“ミュージック”メニューからはじめて音楽サービスにアクセスするときに、HEOS アカウントへの登録をおすすめするメッセージと登録画面を表示します。

■ HEOS アカウントを変更する

- 1 “ミュージック”タブをタップする。
- 2 画面左上の設定アイコン  をタップする。
- 3 “HEOS アカウント”をタップする。
- 4 位置情報の変更やパスワードの変更、アカウントの削除、サインアウトをおこなう。



ストリーミング音楽サービスを再生する

無料または有料配信で、より多くの音楽を提供するオンラインミュージックサービスをご使用いただけます。


ご注意

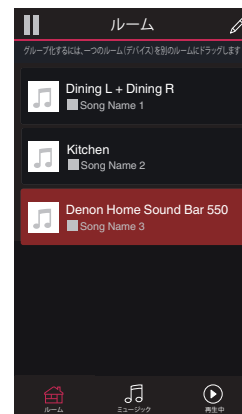
- HEOS アプリおよびブランドは、どちらのモバイルデバイスの製造元とも提携していません。音楽サービスの提供は地域によって異なり、製品購入時にすべてのサービスが利用できるわけではありません。音楽サービスプロバイダまたは第三者の決定に基づき、いくつかのサービスが追加または中止されることがあります。

■ 再生する部屋/HEOS 機器を選ぶ

- 1 “ルーム”タブをタップする。もし複数の HEOS 機能搭載機器がある場合は、“Denon Home Sound Bar 550”を選ぶ。



- 右上のえんぴつアイコン  をタップすると編集モードになり、表示名を変更できます。

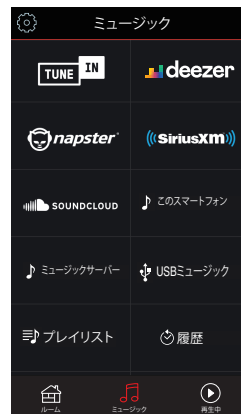


■ 音楽ソースから音楽や放送局を選ぶ

1 “ミュージック”タブをタップし、音楽ソースを選ぶ。



- 画面に表示されている音楽サービスは、お住まいの地域により利用できない場合があります。



2 再生したい音楽を選ぶ。

音楽または放送局を選ぶと、自動的に“再生中”画面に切り替わります。



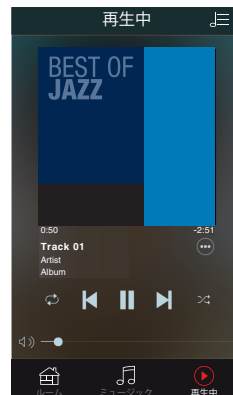
- 音楽を選択時、音楽をどのようにリストに追加するかを指定します。

すぐに再生:	現在再生している曲の直後に選択した音楽を追加し、その曲をすぐに再生します。
今すぐ再生してキューを入れ替え:	キューを削除し、選択した曲をすぐ再生します。
次に再生:	現在再生しているトラックの直後に選択した曲を追加し、再生中の曲が終わったら選択した曲を再生します。
キューの最後に追加:	選択した曲をキューの最後に追加します。



- 放送局を選択時、放送局をどのようにリストに追加するかを指定します。

すぐに再生:	選択した放送局をすぐに再生します。
HEOS お気に入り追加:	HEOS お気に入りに追加します。

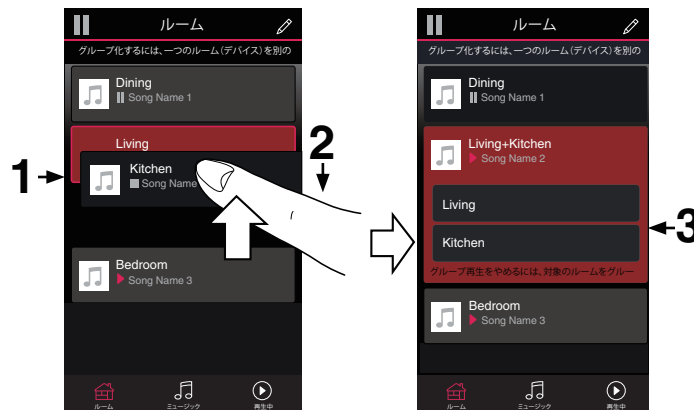


同じ音楽を複数の部屋で聴く

このシステムでは、複数の HEOS 機能搭載機器間で音楽再生を自動的に同期できます。これにより、さまざまな部屋で再生される音楽が完全に同期し、常に素晴らしいサウンドをお楽しみいただけます。このシステムでは最大 32 台の機器を簡単に追加できます。また最大 16 のグループ化が可能で、グループごとに完全に同期して楽曲を再生できます。

■ 部屋をグループ化する

- 1 音楽を再生していない部屋をホールド(指で押さえたままに)する。
- 2 そのまま音楽を再生している部屋(赤枠で囲まれている部屋)までドラッグする。
- 3 2つの部屋が1つのグループにグループ化され、両方の部屋で同じ音楽を再生する。

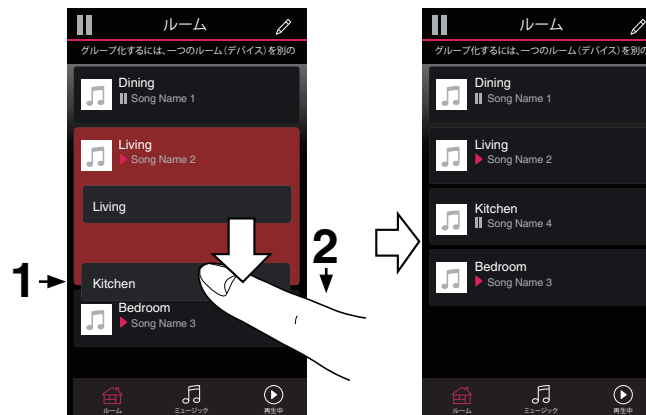


■ 部屋のグループ化を解除する

- 1 グループから外したい部屋をホールド(指で押さえたままに)する。
- 2 グループ(赤枠)の外にドラッグして、指を離す。

ご注意

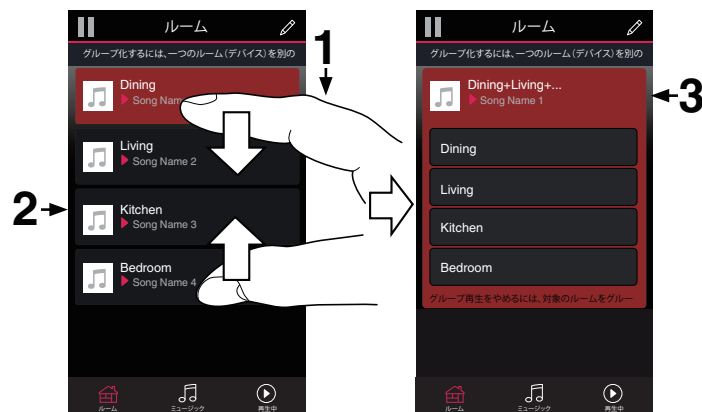
- グループ化は音楽を再生している部屋が基準となるため、その部屋をグループから解除できません。



■ すべての部屋をグループ化する(パーティーモード)

ピンチジェスチャーを使用して、最大 16 の部屋をグループ化できます。

- 1 部屋のリスト上の画面に2本の指を置く。
- 2 2本の指ですばやくつまむ動作をして、画面から離す。
- 3 すべての部屋をグループ化し、同じ音楽がすべての部屋で再生する。



■ すべての部屋のグループ化を解除する

スプレッドジェスチャーを使用して、すべての部屋のグループ化を解除できます。

- 1 部屋のリスト上の画面に2本の指を近づけて置く。
- 2 2本の指をすばやく互いに遠ざけ、画面から離す。
- 3 すべての部屋のグループ化を解除する。

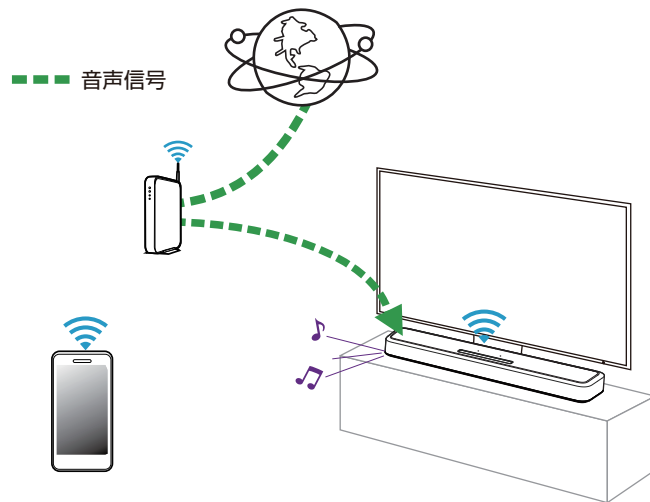


インターネットラジオを聴く

HEOS システムでは、TuneIn ラジオサービスにアクセスして世界中から 100,000 以上の無料インターネットラジオ放送を視聴できます。TuneIn を“ミュージック”メニューから選び、カテゴリー分けされた 100,000 以上の放送局の中からお気に入りの局を選んでください。



- TuneIn アカウントをお持ちの場合は、“設定” - “ミュージックソース” - “TuneIn” で TuneIn サービスにサインインすると、すべての“お気に入り”の TuneIn ステーションにアクセスできます。

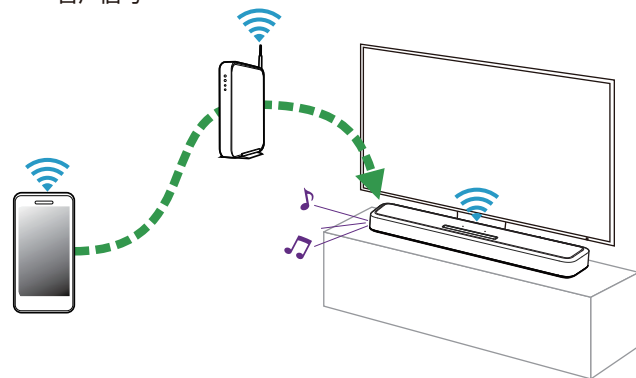


モバイル機器に保存されている音楽を再生する

この操作は HEOS アプリ上でおこないます。あらかじめお手持ちの iOS または Android 機器に HEOS アプリをダウンロードしてください。(P.31 ページ)

- 1 “ミュージック” タブをタップする。
- 2 “この iPhone/iPod/iPad/スマートフォン” を選ぶ。
- 3 モバイル機器内の音楽データから、再生したい音楽を選ぶ。

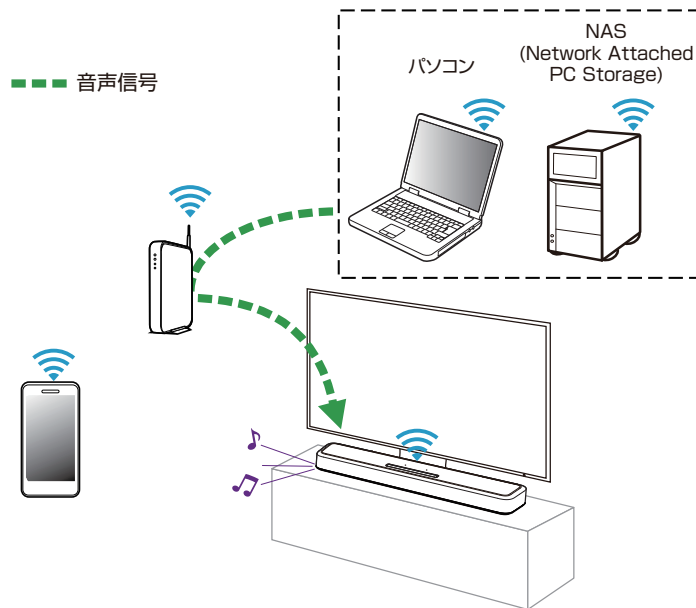
--- 音声信号



パソコンやNASに保存されているファイルを再生する

この操作は HEOS アプリ上でおこないます。あらかじめお手持ちの iOS または Android 機器に HEOS アプリをダウンロードしてください。(P.31 ページ)

- 1 “ミュージック”タブから“ミュージックサーバー”を選ぶ。
- 2 ネットワーク内のパソコンまたは NAS(Network Attached Storage)サーバーの名前を選ぶ。
- 3 パソコンまたは NAS 内の音楽データから、再生したい音楽を選ぶ。



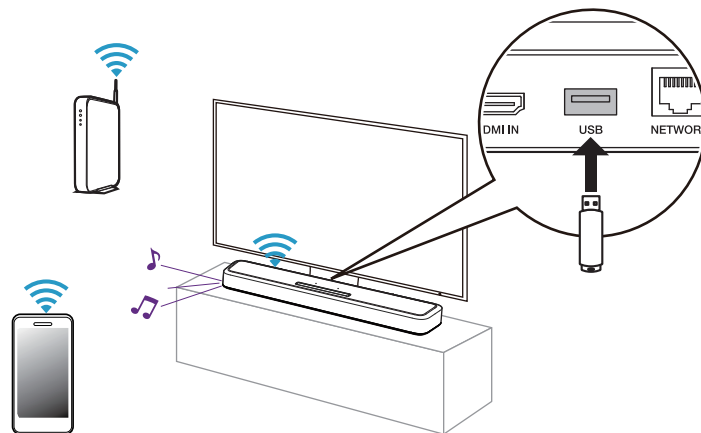
USB メモリーに保存されているファイルを再生する

この操作は HEOS アプリ上でおこないます。あらかじめお手持ちの iOS または Android 機器に HEOS アプリをダウンロードしてください。(P.31 ページ)

- 1 FAT32 または NTFS でフォーマットされた USB メモリーを本機リアパネルの USB 端子に挿入する。
- 2 “ミュージック” タブから “USB メモリ” を選ぶ。
- 3 本機の名称が表示されたら、本機を選ぶ。
- 4 USB メモリー内の音楽データから、再生したい音楽を選ぶ。



- USB メモリーに大量のファイルが保存されている場合は、“USB メモリ” リストに本機の名前が表示されるまでに数分かかる場合があります。
- 本機の USB 端子とパソコンを、USB ケーブルで接続して使用することはできません。



AirPlay 機能

iPhone、iPod touch、iPad や iTunes に保存されている音楽ファイルを、ネットワークを経由して本機で再生できます。



- 画面は、OS やソフトのバージョンによって異なる場合があります。

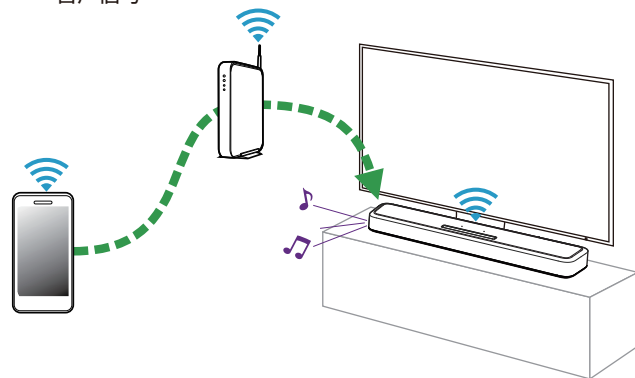
本機は AirPlay 2®対応製品です。

AirPlay 2 に対応した複数のデバイス/スピーカーと同期して、音楽を同時に再生できます。



- 本機は AirPlay 2 対応製品です。iOS 11.4 以降が必要です。

--- 音声信号



iPhone、iPod touch、iPad の曲を本機で再生する

iPhone、iPod touch、iPad を iOS 10.0.2 以上にアップデートすると、iPhone、iPod touch、iPad の曲を本機へダイレクトにストリーミングできます。

- 1 iPhone、iPod touch または iPad を本機と同じネットワークに Wi-Fi 接続する。
 - 詳しくは、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。
- 2 iPhone、iPod touch、iPad の曲を再生する。
iPhone、iPod touch または iPad の画面に AirPlay アイコンを表示します。
- 3 AirPlay アイコンをタップして、本機を選ぶ。

【例】iOS 12



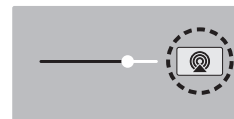
【例】iOS 10



iTunes の曲を本機で再生する

- 1 本機と同じネットワークに接続しているパソコンに、iTunes 10 以降をインストールする。
- 2 iTunes を起動し、AirPlay アイコンをクリックして、本機を選ぶ。

【例】iTunes



- 3 iTunes で曲を選び、再生する。
本機で再生をはじめます。



iPhone、iPod touch、iPad の曲を複数の機器で同期して再生する (AirPlay 2)

iPhone、iPod touch、iPad が iOS 11.4 以上の場合、iPhone、iPod touch、iPad の曲を AirPlay 2 対応の複数の機器で同期して再生できます。

1 iPhone、iPod touch、iPad の曲を再生する。

iPhone、iPod touch または iPad の画面に AirPlay アイコンを表示します。



2 AirPlay アイコンをタップする。

同一ネットワーク上で再生可能な機器/スピーカーの一覧を表示します。

- AirPlay 2 対応の機器名には、右側に丸い印が表示されます。



3 再生したい機器/スピーカーをタップする。

- AirPlay 2 対応機器は複数台選べます。
- 音量調整は機器ごとの調整と、全体の音量調整がそれぞれできます。



Spotify Connect機能

Spotify にはあなたが聴きたい音楽があります。何千万もの楽曲の中からあなたの好みに合ったお奨めの音楽をお楽しみいただけます。従来のプレミアムアカウント(有料)に加え、無料アカウントでも Spotify Connect をご利用になれます。スマートフォン、タブレットまたはパソコンを操作して、Spotify の音楽を楽しめます。

詳しくは、www.spotify.com/jp/connect をご覧ください。

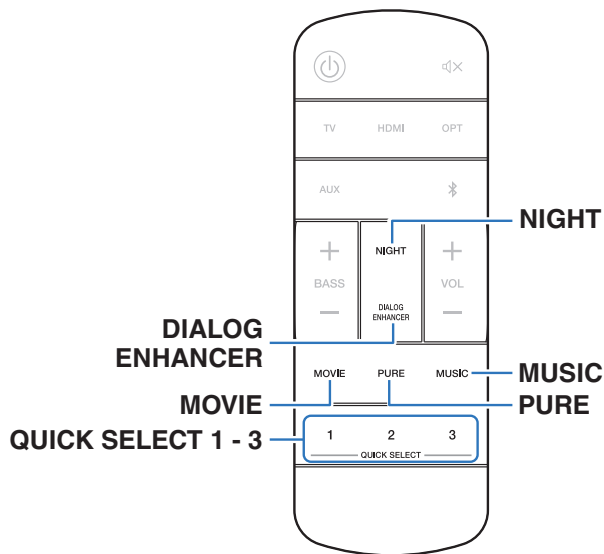
Spotify ソフトウェアには次のサードパーティのライセンスが適用されます。

www.spotify.com/connect/third-party-licenses



設定のしかた

以降の操作および設定は、必要に応じておこなってください。



せりふやボーカルの聴こえやすさを調節する(ダイアログエンハンサー)

映画のせりふや音楽のボーカルの音量を調節し、聴きやすくします。

1 DIALOG ENHANCER を押す。

ボタンを押すたびにステータス表示 LED が青色で点滅し、設定が切り替わります。

オフ / ロー / ミディアム / ハイ (お買い上げ時の設定: オフ)

ナイトモードを設定する

夜間、小音量で聞く際などにダイナミックレンジ(静かな音と大きな音のレベル差)を圧縮して聴きやすくする、ナイトモードのオン/オフを切り替えます。

1 NIGHT を押す。

ボタンを押すたびにステータス表示 LED が青色で点滅し、オン/オフが切り替わります。



サウンドモードを設定する

本機ではさまざまなサラウンド再生やステレオ再生をお楽しみいただけます。

ブルーレイディスクや DVD はもちろん、デジタル放送やネット配信の映画や音楽の多くのコンテンツには、マルチチャンネルの音声フォーマットが採用されています。

本機では、それらのマルチチャンネル音声フォーマットの再生に対応しています。また、2 チャンネルステレオ音声などのマルチチャンネル音声以外の音声フォーマットもサラウンド再生ができます。



- ディスクに収録されている音声フォーマットは、ディスクのジャケットをご覧ください。

■ サウンドモードを選ぶ

1 MOVIE または MUSIC を押して、サウンドモードを選ぶ。

ボタンを押すと、ステータス表示 LED が青色で点滅してサウンドモードが切り替わります。

MOVIE:	サウンドモードを映画やテレビ番組の再生に適したモードに切り替えます。
MUSIC:	サウンドモードを音楽の再生に適したモードに切り替えます。



- HEOS アプリを使用すると、複数のサウンドモードからお好みに合わせて、手動で選択できます。
選択できるサウンドモードについては、「入力信号ごとに選択できるサウンドモード」(p.54 ページ)をご覧ください。
- MOVIE または MUSIC ボタンには、それぞれのボタンで最後に選択したサウンドモードを記憶します。MOVIE または MUSIC を押すと、前回再生したときと同じサウンドモードを呼び出します。
- 前回選択したサウンドモードに対応していないコンテンツを再生した場合は、そのコンテンツにとって最もスタンダードなサウンドモードを自動的に選択します。

■ ピュアモードを設定する

原音に忠実な高音質サウンドをお楽しみいただける、ピュアモードのオン/オフを切り替えます。

1 PURE を押す。

ボタンを押すたびにステータス表示 LED が青色で点滅し、オン/オフが切り替わります。



- ピュアモード再生時は、ナイトモードおよびダイアログエンハンサーは使用できません。それぞれの設定は無効になります。



■ サウンドモードの種類について

Dolby サウンドモード

サウンドモードの種類	説明
Dolby Atmos	Dolby Atmos で収録されたコンテンツの再生に適したモードです。Dolby Atmos 再生時は、自動的に Dolby スピーカーバーチャライザー機能がはたらき、3D 再生をおこないます。
Dolby Atmos (Movie)*	Dolby のテクノロジーのみを使って Dolby Atmos 再生をおこないます。映画を楽しみたいときに適したモードです。
Dolby Audio - Dolby Surround	Dolby Surround テクノロジーを使用して、立体的な音場をお楽しみいただけます。
Dolby Audio - Dolby Surround (Movie)*	Dolby のテクノロジーのみを使って Dolby Surround 再生をおこないます。映画を楽しみたいときに適したモードです。

* ナイトモードおよびダイアログエンハンサーは使用できません。それぞれの設定は無効になります。

DTS サウンドモード

サウンドモードの種類	説明
DTS:X / DTS:X Master Audio	DTS:X 信号入力時に選択できます。DTS:X 再生時は、自動的に DTS Virtual:X 機能がはたらき、3D 再生をおこないます。
DTS Virtual:X	DTS Virtual:X テクノロジーを使用して、立体的な音場をお楽しみいただけます。



PCM マルチチャンネルサウンドモード

サウンドモードの種類	説明
Multi PCM	一部の伝送方式で入力された PCM 信号再生時に選択できます。

ステレオサウンドモード

サウンドモードの種類	説明
Stereo	このモードでは 2 チャンネルの信号を、バーチャル処理をおこなわずにステレオ再生します。2 チャンネル信号入力時に選択できます。

ダイレクトサウンドモード

サウンドモードの種類	説明
Direct	このモードでは マルチチャンネルの信号を、バーチャル処理をおこなわずに再生します。マルチチャンネル信号入力時に選択できます。

ピュアサウンドモード

サウンドモードの種類	説明
Pure*	原音に忠実な高音質サウンドをお楽しみいただけます。

* ナイトモードおよびダイアログエンハンサーは使用できません。それぞれの設定は無効になります。

オリジナルサウンドモード

サウンドモードの種類	説明
Multi-Channel Stereo*	ステレオサウンドをすべてのスピーカーで楽しむモードです。

* お手持ちの HEOS 機能搭載スピーカーを、サラウンドスピーカーとして無線接続する場合にのみ選択できます。(P.58 ページ)



■ 入力信号ごとに選択できるサウンドモード

MOVIE、MUSIC または PURE ボタンで、次のサウンドモードを選択できます。

○:MOVIE、MUSIC または PURE ボタンを押したときに選択できるサウンドモード(●:お買い上げ時のサウンドモード)

入力信号	サウンドモード	MOVIE ボタン	MUSIC ボタン	PURE ボタン
2 チャンネル	Stereo		○	
	Pure			○
	Dolby Surround	●*1		
	Dolby Surround (Movie)	○*2		
	DTS Virtual:X	●*1		
	Multi-Channel Stereo		○*3	
マルチチャンネル	Direct		○	
	Pure			○
	Dolby Surround	●*1		
	Dolby Surround (Movie)	○*2		
	DTS Virtual:X	●*1		
	Multi-Channel Stereo		○*3	
Dolby Atmos	Direct		○	
	Pure			○
	Dolby Atmos	●		
	Dolby Atmos (Movie)	○		
	Multi-Channel Stereo		○*3	



入力信号	サウンドモード	MOVIE ボタン	MUSIC ボタン	PURE ボタン
DTS:X / DTS:X Master Audio	Direct		○	
	Pure			○
	DTS:X / DTS:X Master Audio	●		
	Multi-Channel Stereo		○*3	

- *1 Dolby および PCM 信号入力時のお買い上げ時のサウンドモードは Dolby Surround、DTS 信号入力時のお買い上げ時のサウンドモードは DTS Virtual:X です。
- *2 Dolby Surround (Movie)は入力信号が Dolby 信号の場合に選択できます。
- *3 お手持ちの HEOS 機能搭載スピーカーをサラウンドスピーカーとして無線接続する場合にのみ、選択できます。(P.58 ページ)



- HEOS アプリを使うと、入力信号に対応しているすべてのサウンドモードを選択できます。
- HEOS アプリで Dolby Surround または DTS Virtual: X を最後に選択した場合、リモコンの MOVIE ボタンで選択できるサウンドモードが HEOS アプリで最後に選択したサウンドモード(Dolby Surround または DTS Virtual: X)に切り替わります。




クイックセレクト機能

入力ソース、音量、サウンドモード、ナイトモードおよびダイアログエンハンサーの設定を QUICK SELECT ボタンに登録して、簡単に呼び出すことができます。

1 設定を登録したい QUICK SELECT ボタン(1~3)を約 3 秒間長押しする。


現在の設定が、選んだボタンに登録されます。

-  登録が完了すると、ステータス表示 LED が 1 回点滅します。
- 登録された設定を呼び出す場合は、設定を登録した QUICK SELECT ボタン(1~3)を押してください。

【お買い上げ時の設定】

ボタン	入力ソース	音量	サウンドモード	ナイトモード	ダイアログエンハンサー
Quick Select 1	TV	35	Dolby 音声信号入力時: Dolby Surround DTS 音声信号入力時: DTS Virtual:X その他の音声信号入力時: Dolby Surround	オフ	オフ
Quick Select 2	HDMI IN	35		オフ	オフ
Quick Select 3	OPTICAL	35		オフ	オフ
Quick Select 4*	AUX	35	Stereo	オフ	オフ
Quick Select 5*	-	-	-	-	-
Quick Select 6*	-	-	-	-	-

* Quick Select 4~6 の登録および呼び出しは HEOS アプリ上でのみおこなえます。あらかじめお手持ちの iOS または Android 機器に HEOS アプリをダウンロードしてください。(P.31 ページ)

-  お買い上げ時は Quick Select 5 および 6 は設定されていません。お好みの設定を登録してご使用ください。



テレビのリモコンを使用して本機を操作する

テレビのリモコンを使用して本機を操作する方法は、次の3とおりあります。

• HDMI コントロール機能

本機と HDMI コントロール機能対応のテレビを HDMI ケーブルで接続し、テレビの HDMI コントロール機能の設定を有効にすると、テレビのリモコンで本機の基本操作(入力ソース切り替え、電源オン/オフ、音量調節)をおこなえます。

HDMI コントロール機能については、「HDMI コントロール機能」をご覧ください。(P.73 ページ)

• リモコンプリセット機能


本機は主要なメーカーのテレビのリモコンの音量調節ボタンを使って、本機の音量調節ができるようあらかじめ設定されています。お使いのテレビが HDMI コントロール機能に対応していなかったり、HDMI 端子の無いテレビと接続したりする場合に便利です。

• リモコン学習機能

お使いのテレビが HDMI コントロール機能に対応していない場合は、本機のリモコン学習機能を使用してください。テレビのリモコンで本機の操作をおこなうことができます。(「リモコン学習機能を使用する」(P.57 ページ))

■ リモコン学習機能を使用する


この操作は HEOS アプリ上でおこないます。あらかじめお手持ちの iOS または Android 機器に HEOS アプリをダウンロードしてください。(P.31 ページ)

- 1 “ミュージック”メニューの左上にある設定アイコン  をタップする。
設定メニュー画面を表示します。
- 2 “マイデバイス”を選び、HEOS 機能搭載機器のリストを表示させる。
- 3 本機を選ぶ。
- 4 “リモートコントロール”を選ぶ。
HDMI コントロール機能が有効な場合、以下の設定は必要ありません。(この場合、“HDMI CEC” にチェックマークが表示されます)
- 5 “赤外線コントロール”を選ぶ。
- 6 テレビのリモコンでコントロールしたい本機の操作を選ぶ。
画面の指示に従って設定を完了してください。



HEOS 機能搭載スピーカーをサラウンドスピーカーとして無線接続する

お手持ちの HEOS 機能を搭載したスピーカーやサブウーハーを使って、マルチチャンネルサラウンドシステムを構築できます。この操作は HEOS アプリ上でおこないます。あらかじめお手持ちの iOS または Android 機器に HEOS アプリをダウンロードしてください。(P.31 ページ)

- 1 “ミュージック”メニューの左上にある設定アイコン  をタップする。
設定メニュー画面を表示します。
- 2 “マイデバイス”を選び、HEOS 機能搭載機器のリストを表示させる。
- 3 本機を選ぶ。
- 4 “セットアップ・アシスタント”を選ぶ。
セットアップアシスタントメニュー画面を表示します。



- HEOS 機能を搭載したスピーカーやサブウーハーは、あらかじめ本機と同じ無線 LAN ネットワークに接続してください。

HEOS 機能搭載サブウーハーを接続する

- 1 “サブウーハー”を選ぶ。
- 2 画面の指示に従って、HEOS 機能搭載サブウーハーを接続する。




- 接続完了後、HEOS 機能搭載サブウーハーの設定をおこないます。通常は、“Denon Home Sound Bar 550 用の最適設定”を選んでください。本機に最適な設定になります。

HEOS 機能搭載スピーカーを接続する

- 1 “サラウンド”を選ぶ。
- 2 画面の指示に従って、HEOS 機能搭載スピーカーまたは HEOS Amp を接続する。
追加したい機器を選んだら、“次へ”をタップしてください。



■ HEOS 機能搭載サブウーハーおよびスピーカーを接続解除する

- 1 “ルーム”メニューの右上にあるえんぴつアイコン  をタップする。
- 2 本機を選ぶ。
- 3 接続解除したい機器を選ぶ。

Amazon Alexa 機能を使って本機を音声で操作する


ご注意

- 本機に搭載した Alexa 機能は、ファームウェアアップデートで有効になります。

本機には Amazon Alexa が搭載されており、話しかけるだけで本機を操作したり、音楽を再生したりできます。



Alexa をお使いになるには、本機をネットワークに接続する必要があります。また、Amazon アカウントが必要です。

あらかじめお手持ちの iOS または Android 機器に HEOS アプリをダウンロードし、本機をネットワークに接続してください。

( 31 ページ)

それから HEOS アプリ上で Amazon アカウントの情報を入力し、サービスにログインしてください。



- 誤って Alexa が反応しないようにしたいときやプライバシーを守りたいときは、本機の  キーをタッチして、マイクを無効にしてください。
- “Alexa” と呼びかけるかわりに本機の  キーをタッチして、Alexa によるボイスコントロールを開始することもできます。






■ 音声操作例

例えば、次のように話しかけてください。

- Alexa、音楽をかけて
- Alexa、一時停止して
- Alexa、音量を上げて


■ ライトバーの表示例

Alexa の状態に応じて、本機のフロントパネルのライトバーが点灯します。

Alexa の状態(例)	ライトバー表示
待機中	 (消灯)
起動開始時	 (水色の LED が左右から中央に移動するように点灯したのち、ライトバー全体が青色に点灯)
マイクミュート時	 (赤色点灯)

リモコンのTV ボタンで切り替える入力ソースを設定する

お買い上げ時の設定では、TV ボタンを押すと HDMI OUT (eARC/ARC) 端子からの音声入力に切り替わります。HEOS アプリを使用すると、TV ボタンを押したときに切り替わる入力ソースを変更できます。

- 1 “ミュージック”メニューの左上にある設定アイコン  をタップする。
設定メニュー画面を表示します。
- 2 “マイデバイス”を選び、HEOS 機能搭載機器のリストを表示させる。
- 3 本機を選ぶ。
- 4 “テレビ入力”を選ぶ。
- 5 “デフォルト入力”を選ぶ。
- 6 本機とテレビの接続方法に合った入力ソースを選ぶ。



故障かな？と思ったら

最初に次のことを確認してください。

1. 各接続は正しいですか
2. 取扱説明書に従って正しく操作していますか
3. 他の機器は正しく動作していますか

本機が正しく動作しないときは、該当する症状に従ってチェックしてみてください。

なお、どの症状にも該当しない場合は本機の故障とも考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。もしお買い上げの販売店でもお分かりにならない場合は、当社のお客様相談センターまたはお近くの修理相談窓口にご連絡ください。



電源が入らない / 電源が切れる

電源が入らない。

- コンセントへの電源プラグの差し込みを点検してください。(P.26 ページ)
- テレビのリモコンの電源オン操作で本機の電源が入らない場合は、本機のリモコンの **⏻** ボタンを押して、本機の電源を入れてください。(P.27 ページ)
- 本機と HDMI コントロール機能に対応したテレビを HDMI 接続する場合は、テレビの HDMI コントロール機能を有効にしてください。(詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。)

電源が自動的に切れる。

- 約 20 分以上操作がなく、音声出力も無い場合、本機の電源が自動的にクイックスタートモードになります。本機の電源を再度入れてください。(P.74 ページ)

リモコンで操作ができない

リモコンで操作できない。

- 電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。(P.11 ページ)
- リモコンは、本機から約 7m および 30° 以内の範囲で操作してください。(P.12 ページ)
- 本機とリモコンの間の障害物を取り除いてください。
- コイン型リチウム電池 (CR2025) の向きが正しくありません。電池の **+** の刻印が上を向いていることを確認してください。(P.11 ページ)
- 本機のリモコン受光部に強い光 (直射日光、インバーター式蛍光灯の光など) があたっています。受光部に強い光があたらない場所に設置してください。



リモコンコマンドを学習できない

リモコンコマンドを学習できない。

- 本機はほとんどすべての IR(赤外線)リモコンコマンドを学習することができますが、学習することができない珍しいコマンドがいくつか存在します。

音がまったく出ない

音がまったく出ない。

- すべての機器の接続を確認してください。(☞21 ページ)
- 接続ケーブルを奥まで挿してください。
- 入力端子と出力端子を間違えて接続していないか確認してください。
- ケーブルが破損していないか確認してください。
- 適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。(☞27 ページ)
- 音量を適切な大きさに調節してください。(☞28 ページ)
- 消音している場合は、消音を解除してください。(☞28 ページ)



音楽が途切れる、または遅れる

音楽が途切れる、または遅れる。

- インターネット接続が正しく機能しているか確認してください。他のユーザーやデバイスとネットワークを共有している場合、使用帯域幅の空きが少なくなっている場合があります。(特にビデオストリーミング中のとき)
- 本機が無線 LAN ネットワークの範囲内にあるか確認してください。
- 本機の近くに、無線接続に干渉する他の電子デバイス(電子レンジ、コードレス電話、テレビなど)がないかを確認してください。

HDMI コントロール機能がはたらかない

HDMI コントロール機能がはたらかない。

- HDMI コントロール機能に対応していない機器は操作できません。また、接続する機器や設定によっては、HDMI コントロール機能が動作しない場合があります。その場合は、外部機器を直接操作してください。
- 本機に接続しているすべての機器の HDMI コントロール機能の設定が有効になっているか確認してください。

テレビのスピーカーから音声が聞こえる

テレビのスピーカーから音声が聞こえる。

- テレビのスピーカーを無効にしてください。(多くはセットアップメニューオプションで設定しますが、一部のテレビではリアパネルのスイッチで設定します)



テレビを AUX 入力すると音声が遅れる

テレビを AUX 入力すると音声が遅れる。

- テレビなどの映像デバイスの音声出力を AUX 入力端子に入力して、2 台以上の HEOS 機能搭載機器でグループ化すると、画像と音声のずれが発生する場合があります。これはすべての HEOS 機能搭載機器に同時に音声が届くようにするために、HEOS システムでバッファリングするしくみのためです。画像と音声のずれを避けるために、HEOS 機能搭載機器はグループ化せずに、1 台のみ接続してください。

Bluetooth 再生ができない

Bluetooth 機器とペアリングできない。

- Bluetooth 機器の Bluetooth 設定が有効になっていない可能性があります。Bluetooth 機器の取扱説明書を参照し、Bluetooth 機能を有効にしてください。
- 本機が他の Bluetooth 機器とペアリングしている可能性があります。Bluetooth 機器の画面に表示された機器の一覧から本機を選択してください。
- 本機と Bluetooth 機器を近づけてください。
- ご使用の Bluetooth 機器の電源を入れ直してからお試しください。
- 同時に接続できる Bluetooth 機器は 1 台です。
- Bluetooth 機器とのペアリングが正しく機能していません。Bluetooth 機器の電源を入れ直してペアリング情報を消去してから、再度本機とペアリングしてください。

音が途切れる。

- 本機と Bluetooth 機器を近づけてください。
- 本機と Bluetooth 機器の間にある障害物を取り除いてください。
- 電波干渉がおきないように、電子レンジや無線 LAN 機器および他の Bluetooth 機器から本機を離してください。
- Bluetooth 機器と再度ペアリングしてください。(p.29 ページ)



本機をネットワークに接続できない

本機をネットワークに接続できない。

- HEOS 機能搭載機器の設定をおこなう前に、スマートフォン/タブレットが無線 LAN ネットワークでホームネットワークに接続されていることを確認してください。(P.32 ページ)
- LAN ケーブル(市販)を使用して、本機をネットワークルーターに接続できます。LAN ケーブルで接続すると、HEOS アプリが本機を認識するので、“設定” - “マイデバイス” - (“デバイス名”) - “詳細設定” - “NETWORK SETTINGS”から手動で無線 LAN ネットワークに接続してください。(P.33 ページ)

iOS 機器を使用してネットワークに接続する

iOS 機器を使用してネットワークに接続する。

- 本機は、Apple 社の“WAC (Wireless Accessory Configuration)”セットアップモードに対応しています。WAC セットアップモードでは、ネットワーク名とパスワードを入力せずに本機をネットワークに接続できます。
 1. 本機リアパネルの接続 LED が橙色にゆっくり点滅し、WAC セットアップモードがアクティブであることを確認します。接続 LED が橙色に点滅しない場合、橙色に点滅するまで、本機の音量-キーと ▶ / ■ キーを同時に約 3 秒間長押しします。
 2. iOS デバイスの設定から Wi-Fi メニューを選びます。
 3. リストの下にある“新しい AIRPLAY スピーカーを設定...”から“Denon Home Sound Bar 550”を選びます。
 4. 本機を接続するネットワークを選び、“次へ”を押します。
 5. 画面の指示に従ってセットアップを完了してください。
 6. 接続が完了すると、本機フロントパネルのステータス表示 LED が青色に点灯します。
- WAC セットアップモードは約 15 分間続きます。15 分以内にセットアップが完了しない場合、WAC セットアップモードは解除され、元のホームネットワーク接続に戻ります。WAC セットアップモードを解除する場合は、▶ / ■ キーにタッチしてください。
- 2023 年 12 月のファームウェアアップデートを行うと、WAC setup mode によるネットワーク接続は使用できなくなります。アップデート後は HEOS アプリから“ホーム” - “設定” - “デバイスの追加”を実行してください。



WPS ネットワークに接続する

WPS ネットワークに接続する。

- WPS (Wi-Fi Protected Setup™) 対応の無線ルーターをお使いの場合は、次の手順に従って本機を「プッシュボタン方式」でネットワークに接続できます。
(Wi-Fi Protected Setup™は Wi-Fi Alliance の商標です。)
 1. ルーターの WPS ボタンを押します。
 2. 2 分以内に本機リアパネルの CONNECT ボタンを 3 秒以上長押しします。
 3. 本機が WPS ルーターに接続されると、本機フロントパネルのステータス表示 LED が数秒間緑色に点滅します。
 4. 接続が完了すると、本機フロントパネルのステータス表示 LED が緑色に点灯します。

電源が入るまでに時間が掛かる

電源が入るまでに時間が掛かる。

- 本機がディープスタンバイモードの場合、電源を入れるのに約 40 秒かかります。クイックスタートモードにすることで、起動時間を短縮できます。(p.74 ページ)



Alexa で本機を操作できない

Alexa が正しく設定されていない。

- お手持ちの iOS または Android 機器に HEOS アプリをダウンロードし、HEOS アプリを使用して正しく設定してください。(P.31 ページ)

本機がネットワークに接続されていない。


- お手持ちの iOS または Android 機器に HEOS アプリをダウンロードし、HEOS アプリを使用してネットワークに接続してください。(P.31 ページ)

ご注意

- 本機に搭載した Alexa 機能は、ファームウェアアップデートで有効になります。

Alexa に呼びかけても反応しない

マイクが無効になっている。

- 本機トップパネルの  キーにタッチして、マイクを有効にしてください。

ご注意

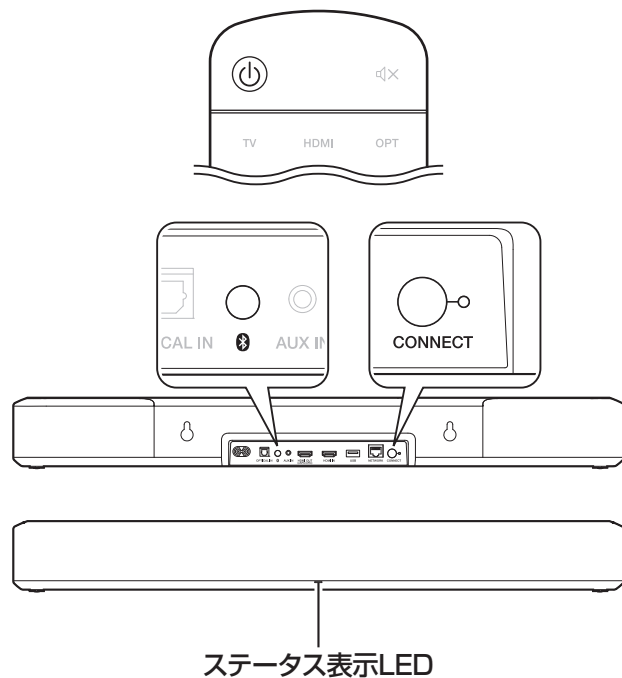
- 本機に搭載した Alexa 機能は、ファームウェアアップデートで有効になります。



お買い上げ時の設定に戻す

本機やネットワーク機能が正しく動作しない場合に、お買い上げ時の設定に戻すことで改善できる場合があります。

本機をお買い上げ時の設定に戻すと無線 LAN ネットワーク情報、イコライザー、ネットワーク名などが消去されますが、現状のソフトウェアは保持されます。お買い上げ時の設定に戻したあとは、“設定” - “デバイスの追加” で本機をホームネットワークに再接続してください。



ステータス表示LED

- 1 電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。
- 2 CONNECT と 電源ボタンを同時に約 5 秒間長押しする。
ステータス表示 LED が橙色に点滅し、お買い上げ時の設定に戻ります。

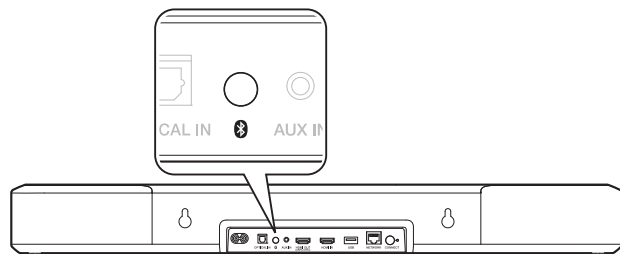


お買い上げ時のファームウェアに復元する

本機やネットワーク機能が正しく動作しない場合に、お買い上げ時のファームウェアに復元すると改善できる場合があります。

- ネットワーク接続を再確認したが、インターネットに接続できない。
- “お買い上げ時の設定に戻す”を試したが、正しく動作しない。(P.69 ページ)

このような場合には、次の操作をおこなってください。



ステータス表示LED

- 1 電源コードをコンセントから抜く。
- 2 ✳️ を押しながら、電源コードをコンセントに差し込む。
- 3 ステータス表示 LED が橙色に点滅したら、ボタンから指を離す。
ステータス表示 LED が、橙色の点滅から点灯に切り替わったら修復は完了です。



- この操作はファームウェアの修復作業のため、完了までに時間がかかります。
- この操作をおこなうと、すべての設定がお買い上げ時の設定に戻ります。
- すべての修復プロセスが完了するまで電源コードは絶対に抜かないでください。
- この操作を実施しても修復できない場合は、お客様相談センターにお問い合わせください。



保証と修理について

■ 保証書について

- この製品には保証書が添付されております。保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

■ 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

ご注意

- 保証書が添付されない場合は有料修理になりますので、ご注意ください。

■ 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理致します。

■ 修理料金のしくみ

- 技術料・・・故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費・技術教育費・測定機器などの設備費・一般管理費などが含まれます。
- 部品代・・・修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
- 出張料・・・製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。

■ 補修部品の保有期間

本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。



■ 修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に

- 取扱説明書の「故障かな?と思ったら」の項目をご確認ください。
- 正しい操作をしていただけずに修理を依頼される場合がありますので、この取扱説明書をお読みいただき、お調べください。

修理を依頼されるとき

- 修理お問い合わせ窓口へご相談ください。
- 出張修理をご希望される場合は、別途出張料をご請求させていただきますこととなりますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼されるためのために、梱包材は保存しておくことをおすすめします。

■ 依頼の際に連絡していただきたい内容

- お名前、ご住所、お電話番号
- 製品名……取扱説明書の表紙に表示しています。
- 製造番号……保証書と製品背面に表示しています。
- できるだけ詳しい故障または異常の内容

■ お客様の個人情報の保護について

- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- この商品に添付されている保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。



HDMI について

本機は次の HDMI 機能に対応しています。

- **ARC(Audio Return Channel)機能**

ARC 機能対応のテレビと本機を HDMI 接続するだけで、テレビの映像や音声を楽しめます。

- **eARC(Enhanced Audio Return Channel)機能**

eARC 機能は、従来の ARC 機能で対応していたオーディオフォーマットに加え、ARC 機能で対応していなかったマルチチャンネルリニア PCM や Dolby TrueHD、Dolby Atmos、DTSHD Master Audio、DTS:X の音声フォーマットも伝送できます。また、eARC 機能に対応しているテレビを接続することにより、テレビで再生するコンテンツの音声をより高品位なサラウンド再生でお楽しみいただけます。

- **HDMI コントロール機能**

HDMI コントロール機能対応のテレビと本機を HDMI 接続し、テレビの HDMI コントロール機能の設定を有効にすると、機器間で相互にコントロールできます。

- **入力ソースの切り替え**

テレビの電源をオンにすると、自動的に本機の電源もオンになり、本機の入力ソースがテレビに切り替わります。

- **電源オフ連動**

テレビの電源オフ操作に連動して、本機の電源もオフになります。

- **音量調節**

テレビのリモコンを使用して、本機の音量を調節できます。

- **音声出力先の切り替え**

本機の電源がオンになると、テレビの音声は本機から出力されます。本機の電源がオフになると、テレビの音声はテレビのスピーカーから出力されます。



- 接続しているテレビによっては、動作しない機能があります。



電源管理

電源モード

■ クイックスタートモード

本機は 20 分以上ネットワークへのアクセスがない場合や音楽を再生しない場合に、自動的にクイックスタートモードに切り替わり、消費電力を抑えます。クイックスタートモード中に本機の操作をすると、電源がオンになります。

クイックスタートモード中は、ステータス表示 LED が青色または橙色で薄暗く点灯します。

クイックスタートモードに入る条件は次のとおりです。

□ Ethernet

有線 LAN 経由で音楽再生後、約 20 分間システムを操作しないかネットワークへのアクセスがない場合

□ Wi-Fi

無線 LAN 経由で音楽再生後、約 20 分間システムを操作しないかネットワークへのアクセスがない場合

□ USB

USB デバイス経由で音楽再生後、約 20 分間システムを操作しないかネットワークへのアクセスがない場合

□ Bluetooth

Bluetooth 経由で音楽再生後、Bluetooth 接続を切断して、約 20 分間システムを操作しないかネットワークへのアクセスがない場合

□ AUX 入力

約 20 分間音声入力がない場合

□ 光デジタル入力

光デジタル機器がスタンバイになってから、約 20 分間システムを操作しない場合


□ HDMI 入力

本機と接続した HDMI デバイス(例えばブルーレイディスクプレーヤー)とテレビをスタンバイにしてから、約 20 分間システムを操作しない場合

□ HDMI 出力(eARC/ARC)

本機と HDMI(eARC/ARC)接続されたテレビをスタンバイにしてから、約 20 分間システムを操作しない場合



- リモコンの  ボタンを押しても、クイックスタートモードに切り替わりません。






■ ディープスタンバイモード

クイックスタートモード時に 60 分以上有線または無線 LAN ネットワークに接続されていないと、HEOS システムは自動的に“ディープスタンバイモード”に切り替わります。

ディープスタンバイモード中はフロントパネルのステータス表示 LED が消灯します。ディープスタンバイモードから本機を起動するには、次のいずれかの操作をおこなってください。

- 本機またはリモコンのいずれかのボタンを押す。
- OPTICAL IN 端子に音声信号を入力する。
- HDMI 端子経由で CEC (Consumer Electronics Control) コマンドが入力される。
- リモコン学習機能を使って本機の操作を学習させた TV リモコンで、本機を操作する。(P.57 ページ)



- ディープスタンバイモードから本機を起動するまでに 40 秒程度かかる場合があります。
- リモコンの  ボタンを 5 秒以上長押ししても、ディープスタンバイモードに切り替わります。
- 本機トップパネルの  /  キーを 5 秒以上長押ししても、ディープスタンバイモードに切り替わります。

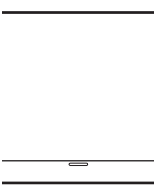
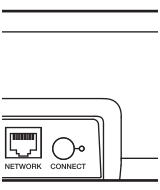
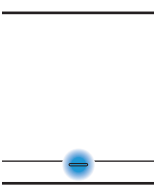
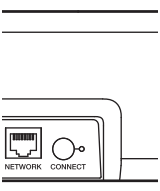
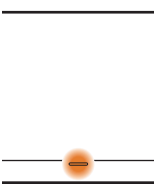
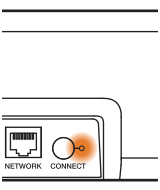
■ オフ

本機の電源を完全に切りたいときは、コンセントから電源プラグを抜いてください。


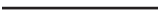






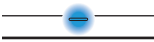







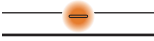









ステータス表示LEDについて



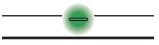
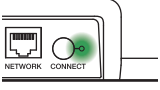
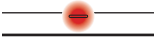
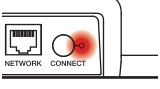
本機の状態により、フロントパネルのステータス表示 LED およびリアパネルの接続 LED が変化します。

本機の状態	フロントパネルLED表示	リアパネルLED表示	説明
ディープスタンバイモード	 (消灯)	 (消灯)	電源オフ、またはディープスタンバイモードです。(P.75 ページ)
クイックスタートモード	 (薄暗く点灯)	 (消灯)	クイックスタートモードです。(ネットワーク接続時) (P.74 ページ)
	 (薄暗く点灯)	 (薄暗く点灯)	クイックスタートモードです。(ネットワーク未接続時) (P.74 ページ)

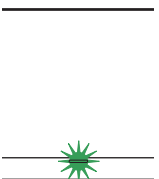
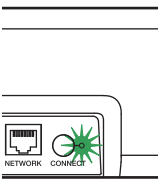

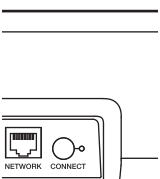

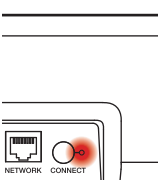


本機の状態	フロントパネル LED 表示	リアパネル LED 表示	説明
電源オン	 (点滅)	       (消灯)	起動中、およびネットワークに接続中です。
	 (点灯)	       (消灯)	ネットワークに接続しました。
	 (点灯)	       (点灯)	ネットワークに接続できません。 ネットワークに接続し直してください。


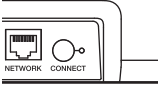

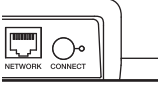


本機の状態	フロントパネル LED 表示	リアパネル LED 表示	説明
WPS	 (高速点滅)	 (高速点滅)	WPS でネットワークに接続中です。
	 (約 3 秒間点灯)	 (点灯)	WPS でネットワークに接続しました。
	 (約 3 秒間点灯)	 (点灯)	WPS がタイムアウトしました。

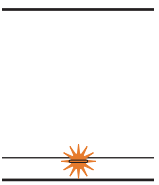
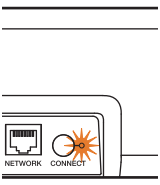
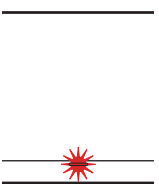
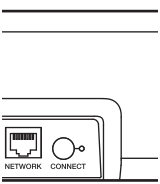


本機の状態	フロントパネルLED表示	リアパネルLED表示	説明
Bluetooth	 <p>(2 回点滅)</p>	 <p>(2 回点滅)</p>	Bluetooth のペアリングモード中です。
	 <p>(1 回点滅)</p>	 <p>(消灯)</p>	Bluetooth 接続が完了しました。
	 <p>(約 3 秒間点灯)</p>	 <p>(約 3 秒間点灯)</p>	Bluetooth 機器とのペアリングに失敗しました。ペアリングし直してください。(P.29 ページ)

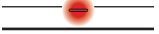
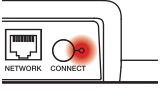

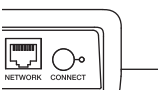

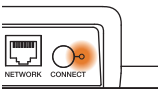


本機の状態	フロントパネル LED 表示	リアパネル LED 表示	説明
音量設定	 (中速点滅)	 (消灯)	音量調節中です。
音量設定	 (低速点滅)	 (消灯)	ミュート中です。



本機の状態	フロントパネルLED表示	リアパネルLED表示	説明
アップデート	 (点滅)	 (点滅)	ファームウェアのアップデート中です。
	 (低速点滅(暗くならない))	 (消灯)	ファームウェアのエラーです。お使いの環境を確認し、アプリを再起動したあとに再度ファームウェアのアップデートをおこなってください。



本機の状態	フロントパネルLED表示	リアパネルLED表示	説明
セットアップエラー	 (点灯)	 (点灯)	<p>セットアップエラーです。お使いの環境を確認し、正しい操作手順でセットアップし直してください。それでもエラー表示される場合は、お買い上げ時の設定に戻したあとにセットアップし直してください。(P.69 ページ)</p>
	 (高速点滅)	 (消灯)	<p>ハードウェアのエラーです。電源コードを抜き、しばらく時間をおいてから電源コードを接続し直してください。</p>
リセット	 (高速点滅)	 (点灯)	<p>お買い上げ時の設定に戻しています。</p>



対応ファイルの種類とコーデック

周波数	サンプリングレート	ファイル拡張子	コーデック	ビットレート
32/44.1/48/88.2/96/176.4/192kHz	16/24bit	.wav	PCM	-
32/44.1/48kHz	16bit	.mp3	MPEG-1 Audio Layer 3 CBR/VBR	32~320kbps
32/44.1/48kHz	16bit	.aac/.m4a	AAC-LC	48~320kbps
32/44.1/48kHz	16bit	.wma	wma9 CBR	CBR:48~192kbps
44.1/48/88.2/96/176.4/192kHz	16/24bit	.flac	flac	-
44.1/48/88.2/96/176.4/192kHz	16/24bit	.m4a	ALAC	-
2.8/5.6MHz	1bit	.dff/.dsf	DSDIFF DSF	-



- USB メモリーについて、本機で表示できるフォルダやファイルの制限数は次のとおりです。
 - フォルダの階層数: 8 階層 (制限数にはルートフォルダを含みます。)
 - フォルダ数: 500
 - ファイル数: 5000 (USB メモリーの容量やファイルサイズにより、許容ファイル数が変わる場合があります。)
- Apple の Fairplay DRM などの DRM 保護されたファイルには対応していません。
- Apple Lossless Audio Codec (ALAC) デコーダは Apache License Version 2.0 (<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>) に基づいて配布されています。

対応する音声フォーマット(Optical)

2 チャンネルリニア PCM: 2 チャンネル、32kHz~96kHz、16/20/24bit
 ビットストリーム: Dolby Digital、DTS



登録商標について

COMPATIBLE WITH

Dolby, Dolby Vision, Dolby Atmos およびダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。非公開機密著作物。著作権 © 2012-2020 ドルビーラボラトリーズ。版權所有。



DTS の特許については、<http://patents.dts.com> をご覧ください。DTS, DTS:X, Virtual:X および DTS:X ロゴは、米国およびその他の国における商標または DTS, Inc. の登録商標です。© 2020 DTS, Inc. 版權所有。


HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

HDMI, High-Definition Multimedia Interface, および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。



Apple, AirPlay, iPad, iPad Air, iPad Pro and iPhone are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

The trademark "iPhone" is used in Japan with a license from Aiphone K.K.

Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.





Wi-Fi CERTIFIED ロゴは、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
無線 LAN の互換性接続を保証する団体「Wi-Fi Alliance」の相互接続性テ
ストを合格していることを示します。



Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有す
る登録商標であり、D&M Holdings Inc.はこれらのマークをライセンス
に基づいて使用しています。その他の商標および商標名は、それぞれの所
有者に帰属します。



主な仕様

サウンドバー

■ 総合

動作温度:	5° C~35° C
電源:	AC 100~120V、50/60Hz
消費電力:	50W
クイックスタートモード時の消費電力: (音声サービス有効)	7.4 W (HDMI IN) 7.0 W (Wi-Fi) 7.2 W (Ethernet) 7.4 W (Bluetooth) 7.7 W (HDMI OUT(ARC)) 7.7 W (USB+Wi-Fi) 7.0 W (OPTICAL IN)
ディープスタンバイモード時の消費電力:	0.4W
最大アナログ入力:	2Vrms



■ 無線 LAN 部

ネットワーク種類(無線 LAN 規格):	IEEE 802.11a/b/g/n/ac に対応 (Wi-Fi®準拠)*1
使用周波数帯域:	2.4GHz、5GHz

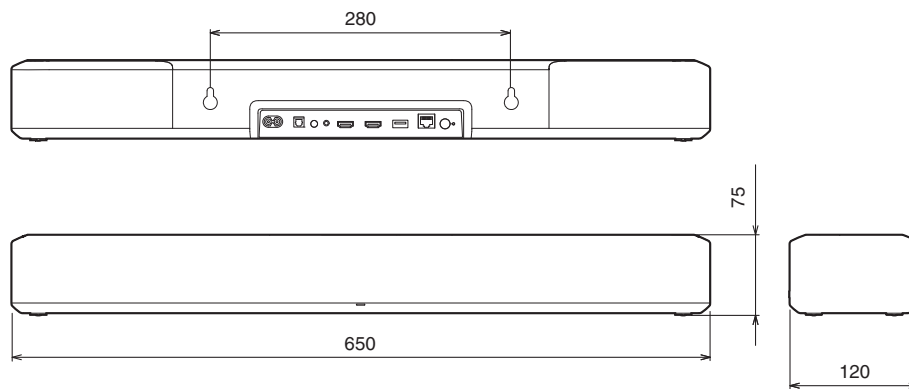
*1 Wi-Fi®準拠とは、無線 LAN の相互接続性を保証する団体「WiFi Alliance」の相互接続性テストに合格していることを示します。

■ Bluetooth 部

通信システム:	Bluetooth バージョン 5.4
送信出力:	Power Class 1
最大通信範囲:	見通し距離 約 30 m *2
使用周波数帯域:	2.4GHz 帯域
変調方式:	FHSS (Frequency-Hopping Spread Spectrum)
対応プロファイル:	A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
対応コーデック:	SBC
伝送範囲(A2DP):	20Hz~20,000Hz

*2 実際の通信範囲は機器間の障害物、電子レンジの電磁波、静電気、コードレスフォン、受信感度、アンテナの性能、操作システム、アプリケーションソフトウェアなどの影響により異なります。



■ 寸法(単位:mm)**■ 質量:3.5kg**

使用上のご注意

■ 携帯電話使用時のご注意

本機の近くで携帯電話をご使用になると、雑音が入る場合があります。携帯電話は本機から離れた位置で使用してください。

■ お手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、やわらかい布で軽く拭き取ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質や変色の原因になりますので使用しないでください。

■ 結露(つゆつき)について

本機を寒いところから急に暖かいところに移動させたり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部(動作部)に水滴が付くことがあります(結露)。結露したまま本機を使用すると、正常に動作せず、故障の原因となることがあります。結露した場合は、本機の電源を切ったまま 1～2 時間放置してから使用してください。

ステレオ音のエチケット



音のエチケット

- 隣近所への配慮(おもいやり)を十分にいたしましょう。
- 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。



ライセンス

本機は GPL または LGPL に基づいてプログラムされたソースコードを使用しています。
使用したライセンスの一覧は WEB マニュアルに記載しています。

<http://manuals.denon.com/DenonHomeSB550/JP/JA/>



当社製品のご相談と修理についてのお問い合わせは、お買い上げ店または下記窓口にご連絡ください。

お客様相談センター

 0570 (666) 112 または
050 (3388) 6801

FAX : 044 (330) 1367

- 受付時間 10:00～18:00
(当社休日および祝日を除く、月～金曜日)
- お問い合わせをいただく前に、ホームページのFAQをご確認ください。
<https://www.denon.jp/ja-jp/support/home>
- メールでお問い合わせをいただくこともできます。
<https://www.denon.jp/ja-jp/contact-us>

* 電話番号・ファックス番号・URL は変更になる場合があります。

修理相談窓口

 0570 (666) 811

■ 受付時間 9:30～12:00、13:00～17:30
(当社休日および祝日を除く、月～金曜日)

■ 上記番号がご利用いただけない場合  0466 (86) 9520

■ 故障・修理・その他のサービス関連情報については、次の当社ホームページでもご確認いただけます。
https://www.denon.jp/ja-jp/support/service_network

■ 代表修理窓口

首都圏サービスセンター

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤 2010-16

FAX : 0466 (86) 9522

* ディーアンドエムホールディングス本社では製品の修理を受け付けておりません。お持ち込みいただいても受け取ることができませんのでご了承ください。

DENON®

株式会社 ディーアンドエムホールディングス

〒210-8569

神奈川県川崎市川崎区日進町2番地1 D&Mビル

3520 10798 00ASC

©2020 Sound United. All Rights Reserved.